大学生協オリジナルセットアップテキスト

NEC

LAVIE N13 シリーズ

※Microsoft Officeについては購入された大学生協店舗からの案内をご確認ください。

箱を開ける前に必ずお読み下さい

全体作業所要時間は最低で1時間程度です。(1～6)

目次

1:無料パソコン電話サポート	(p4)
2:セットアップの準備	(p5)
3:Windowsの設定	(p11)
4:デバイスの暗号化について＊必読＊	(p28)
5:Windows11の主な操作方法について	(p37)
6:Windows Updateの設定	(p47)
7:活用編	(p49)

このパソコンは大学生協オリジナルモデルです。
一般に販売されているパソコンとは異なる点がありますので
このセットアップテキストを使用して設定して下さい。
本セットアップテキストは大学生協が発行しております。

univ. CO-OP

パソコンをご使用になるまでの流れ

1. 無料パソコン電話サポート（4ページ）

今回ご購入いただいたパソコンには、無料で問い合わせできる電話サポートがついています。困った事がありましたら、お気軽にご相談下さい。

2. セットアップの準備（5ページ）

パソコンは他の電化製品と違い、電源を入れてすぐに使用することができません。初めて電源を入れるときには、セットアップという作業が必要となります。このセットアップテキストでは、初めての方にもわかりやすく解説していきます。

——ここからインターネットの接続が必要です——

3. Windows の設定（11ページ）　約10分

初めて電源を入れたときにWindowsのセットアップが開始されます。
使用者ご本人の登録など、基本的な設定を行います。

4. デバイスの暗号化（BitLockerの機能）について（28ページ）

本章はWindowsのセットアップに関するページではありませんが、ストレージが暗号化されていることで発生する、パソコン修理時のトラブルを回避するために必読いただきたいページです。

5. Windows11の主な操作方法について（37ページ）

本章はWindowsのセットアップに関するページではありません。
Windows11の基本操作をご案内していますので、必要時にお読みください。

6. Windows Update（47ページ）　約30分

セキュリティを向上させたり、不具合を解消する機能がWindows Updateです。Windows　Updateを行わないとトラブルの原因になったり、ウイルスに感染してしまう可能性があります。

パソコンを正しく快適に使うために気をつけよう！

振動 衝撃に 注意！

パソコンは衝撃や振動に弱いものです。持ち運び時にはケースに入れるようにしましょう。
それでも自転車のカゴに入れるのは禁物です。振動でハードディスクやボディが壊れる恐れがあります。
また、満員電車の圧力で破損した例もあります。
机からの落下も破損の原因になりますので注意しましょう。

置き忘れ、盗難に 注意！

学内や電車の網棚、飲食店などへのパソコンの置き忘れが毎年発生しています。
ちょっとトイレに行った隙に・・というケースもあります。パソコンは高価な商品ですが、それ以上に個人情報などの大切なデータがたっぷり詰まっています。コンパクトで持ち去られやすいので、盗難などにも注意しましょう。

液晶画面の 取扱いに 注意！

液晶画面はガラスです。衝撃や強い圧力で破損します。
例えば、PC本体をぶつける、画面を指で押す、キーボードの上にUSBメモリやペンなどを置いた状態でフタを閉じる、PCの液晶ディスプレイ側を持って本体を持ち上げるなどの取り扱いを行うと液晶画面パネルが破損します。
掃除の際にも柔らかい布やクリーナーでやさしく拭き取るようにしましょう。

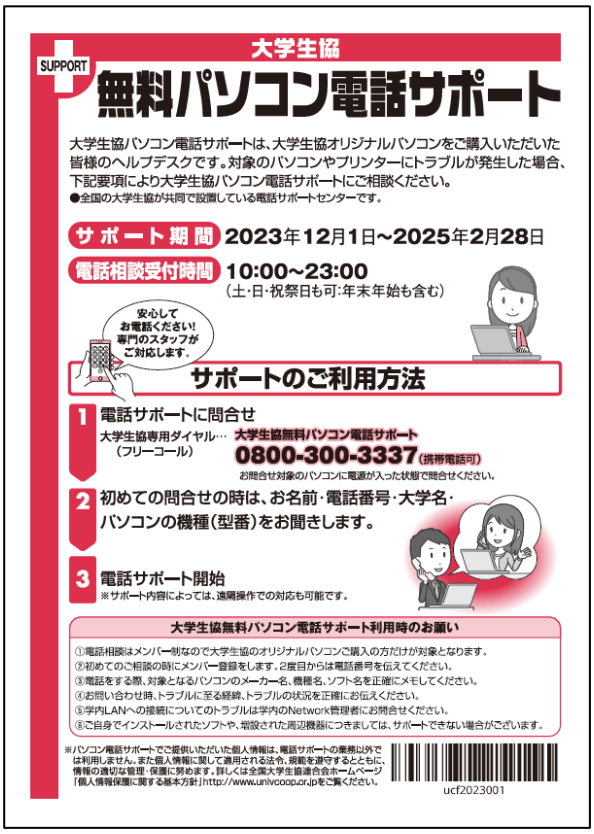
飲み物に 注意！

パソコンは電子機器なので、水にとても弱いものです。
部屋の中やカフェなどでうっかり飲み物をこぼしてしまうケースが意外に多いです。
パソコンの操作中は出来るだけ近くに飲み物を置かないようにしましょう。
また、ちょっとした水滴から守るためにも、キーボードカバーを使うという方法もあります。

※破損、水濡れ等はメーカー保証期間内でも有償修理になります。

1. 無料パソコン電話サポート

今回ご購入いただいたパソコンには、無料で問い合わせできる電話サポートがついています。困った事がありましたら、お気軽に「大学生協 無料パソコン電話サポート」にご相談ください。



大学生協

SUPPORT

無料パソコン電話サポート

大学生協パソコン電話サポートは、大学生協オリジナルパソコンをご購入いただいた皆様のヘルプデスクです。対象のパソコンやプリンターにトラブルが発生した場合、下記要項により大学生協パソコン電話サポートにご相談ください。
●全国の大学生協が共同で設置している電話サポートセンターです。

サポート期間 2023年12月1日～2025年2月28日

電話相談受付時間 10:00～23:00
（土・日・祝祭日も可:年末年始も含む）

安心して お電話ください! 専門のスタッフが ご対応します。

サポートのご利用方法

1 電話サポートに問合せ
大学生協専用ダイヤル…（フリーコール） 大学生協無料パソコン電話サポート 0800-300-3337（携帯電話可）
お問合せ対象のパソコンに電源が入った状態で問合せください。

2 初めての問合せの時は、お名前・電話番号・大学名・パソコンの機種（型番）をお聞きします。

3 電話サポート開始
※サポート内容によっては、遠隔操作での対応も可能です。

大学生協無料パソコン電話サポート利用時のお願い

①電話相談はメンバー制なので大学生協のオリジナルパソコンご購入の方だけが対象となります。
②初めてのご相談の時にメンバー登録をします。2度目からは電話番号を伝えてください。
③電話をする際、対象となるパソコンのメーカー名、機種名、ソフト名を正確にメモしてください。
④お問い合わせ時、トラブルに至る経緯、トラブルの状況を正確にお伝えください。
⑤学内LANへの接続についてのトラブルは学内のNetwork管理者にお問合せください。
⑥ご自身でインストールされたソフトや、増設された周辺機器につきましては、サポートできない場合がございます。

※パソコン電話サポートでご提供いただいた個人情報は、電話サポートの業務以外では利用しません。また個人情報に関して適用される法令、規範を遵守するとともに、情報の適切な管理・保護に努めます。詳しくは全国大学生協連合会ホームページ「個人情報保護に関する基本方針」http://www.univcoop.or.jpをご覧ください。

ucf2023001

サポートのご利用方法

下記の電話番号にお電話ください。

※初めてのお問合せの時は、
氏名・電話番号・大学名・PC型番（外箱や保証書に書かれています）をお聞きします。

※次回のお問合せからは電話番号のみお伝え下さい。

サポート期間：2025年2月28日まで
電話相談受付時間：10：00～23：00
電話番号（フリーコール）：0800-300-3337

※「無料パソコン電話サポート」は、学生様がご自身でパソコンを使いこなせるように成長するための支援を目的としております。
大変恐縮ですが、保護者様ではなく、学生様ご本人からお電話いただきますようお願いいたします。

※ご購入いただいたパソコンやプリンタ専用のサポートダイヤルです。
他のパソコンのご質問は承れません。

※サポート期間終了後のご質問は直接メーカーまたは生協店舗にお問合せください。

※3月～5月は電話が大変混み合います。
11時～15時が比較的繋がり易い時間帯となっています。

2. セットアップの準備

パソコンは他の電化製品と違い、電源を入れてすぐに使えるようになっていません。初めて電源を入れるときには、「セットアップ」という作業が必要となります。この「セットアップテキスト」では、初めての方にもわかりやすく解説していきます。

2-1. 箱を開けたらすぐに確認しましょう。

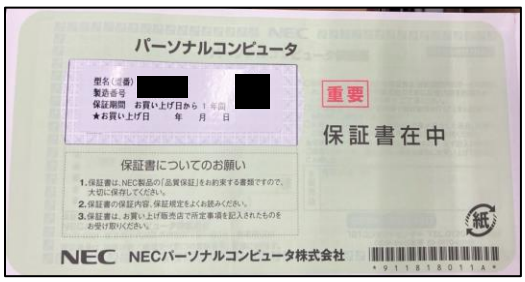
【すべて揃っているか確認してください』

- □保証書
- □ACアダプタ
- □電源ケーブル
- □LAVIEセットアップマニュアル
- □本製品をお買い求めのお客様へ
- □再セットアップ時のご注意
- □メーカー保証サービスパック
- □PC修理チェックシート

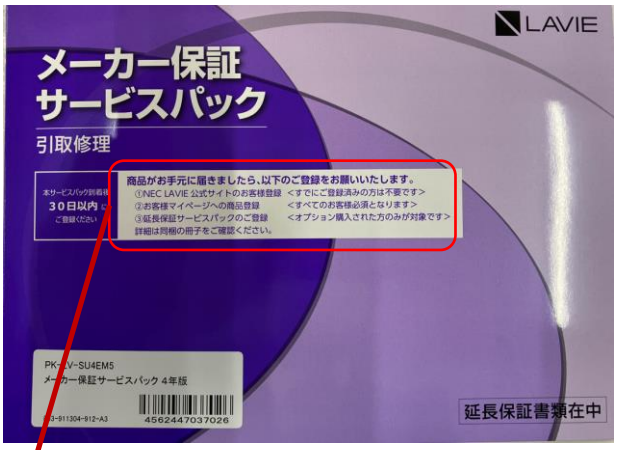
※同梱物が無い場合は、すぐに生協店舗へご連絡下さい。

今後パソコンの動作がおかしくなったり、パソコンが壊れて修理する際に必要なものもありますので、⚠ **付属品は全て大切に保管して下さい。**

特に下記の付属品を無くした場合は有償の修理になったり、同じものを購入するのに数万円かかります。



□保証書



□メーカー保証サービスパック

※①NEC LAVIE公式サイトのお客様登録、②お客様マイページへの商品登録はNECからお客様へ情報をお届けの際に必要です。登録をお願いいたします。
③延長保証サービスパックの登録は『不要』です。※次のページへ続きます

初期設定後に下記の操作を必ず行ってください。

※①NEC LAVIE公式サイト
②お客様マイページへの商品登録のお客様登録方法

NEC LAVIE公式サイト（https://www.nec-lavie.jp）にアクセスして「マイページ」をクリック。

画面の説明をお読みになり、「初めてのご登録はこちらから」をクリックし、必要な事項を入力し、画面の指示に従って登録を進めてください。
登録が完了したら、NEC LAVIE公式サイトからEメールで登録完了通知をお送りいたします。

スマホからでも登録できます

LINEを使ったサポートもご利用いただけます

LINEアプリやWebブラウザを利用したチャットによるテクニカルサポート（使い方相談・故障診断）を行うサービスです。

・LINEチャット/Webチャット
受付時間：24時間365日　※システムメンテナンス日などを除く

・LAVIE公式サイト（チャットサポートサービス）
http://support.nec-lavie.jp/chat/

LINEの「友だち追加」お願いします
※パソコン用LINEでは対応していません。
パソコンからはWebチャットをお使いください。

2-2.セットアップに必要な物を取り出して下さい。

【セットアップに必要な物】

□ 電源アダプタ

□ 電源ケーブル

紛失した場合、同じものを購入するのに数万円かかります。大切に保管して下さい。

2-3. 本体にACアダプタを接続します。

次の図の順番に接続してください。

・初めて電源を入れる場合、ACアダプタを接続しないと電源が入りません。

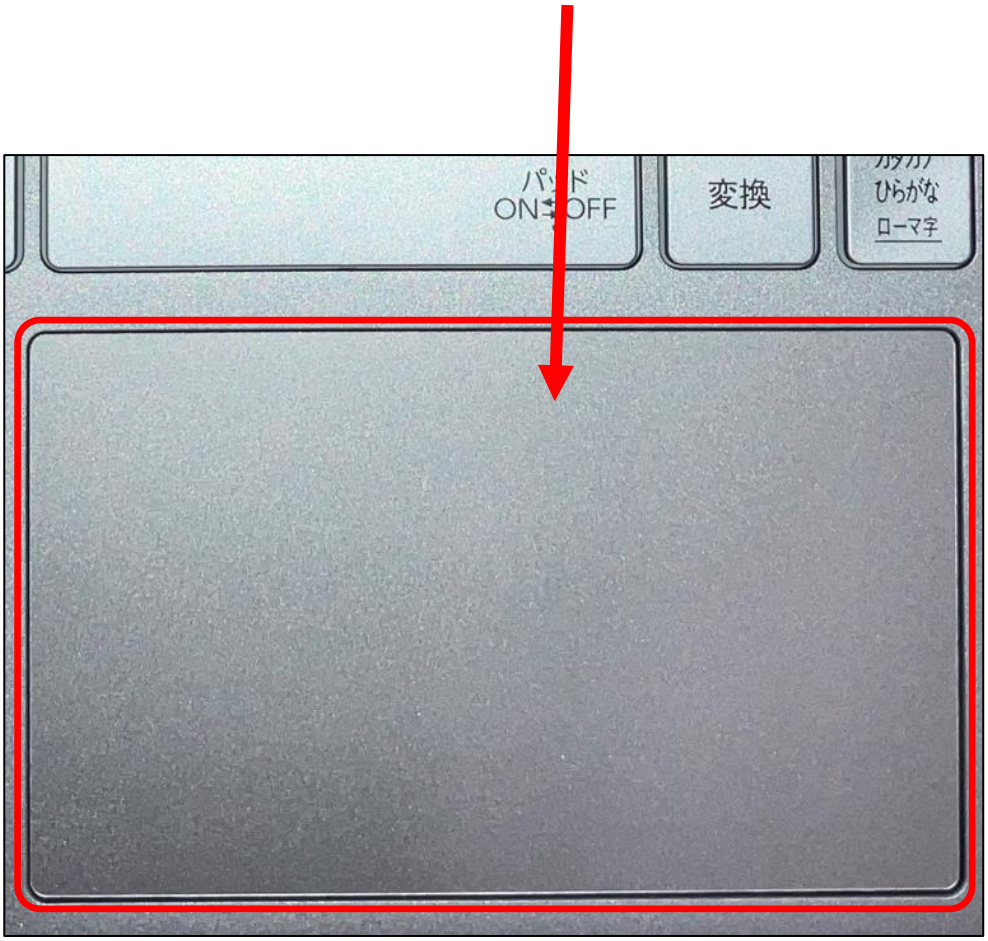
・セットアップが完了するまで、ACアダプタを抜かないでください。また、ご購入直後にバッテリの充電を開始した場合は、充電が完了するまでACアダプタを抜かないでください。

・電源コードなどが人の通る場所にないことを確認してください。コードを足に引っかけたりするとパソコンの故障の原因になるだけでなく、思わぬけがをすることもあります。

2-4. セットアップの注意点

パソコンを起動し、一定時間操作を行っていないと「省エネ」の為、液晶画面を自動的にOFFにする（スクリーンセイバーなどの）動作を行います。

セットアップ中に画面が暗くなったときは**タッチパッド**に触れると画面が戻ります。



タッチパッドに触れても復帰しない場合

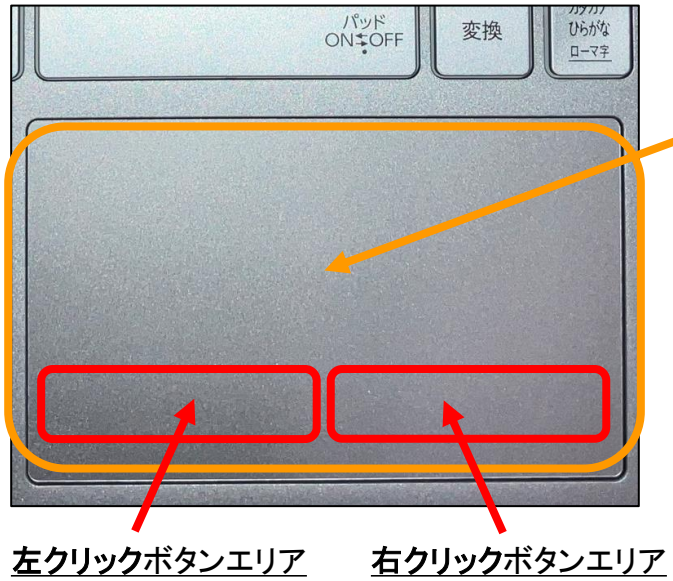
タッチパッドに触れても画面が戻らずに本体の電源ランプが点滅している場合はスリープモードという状態になっています。

その場合は、電源ボタンを操作すると画面が元に戻ります。
覚えておいてください。

※異常状態が長く続くとき(10分以上)は電話サポートにお問い合わせください。

タッチパッド操作を覚えましょう！

ノートパソコンのタッチパッドを簡単に説明します。
タッチパッドが初めての方は一読しておいてください。



タッチエリア

タッチエリアに指1本を当てて動かすと画面上のマウスカーソルを動かすことができます。

マウスカーソル

基本操作としてはマウスカーソルを動かして画面上のアイコンや文字、リンクに合わせ、**左クリック**ボタンで**クリック**や**ダブルクリック**をします。

★クリックの種類

・クリック
⇒**左クリック**ボタンを1回押すこと

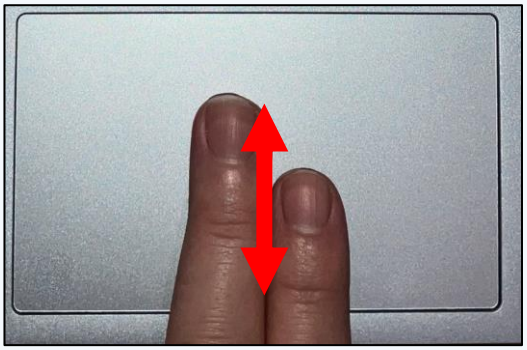
・右クリック
⇒**右クリック**ボタンを1回押すこと

・ダブルクリック
⇒**左クリック**ボタンを2回続けて押すこと

・ドラッグ
⇒**左クリック**ボタンを押しながら
マウスカーソルを動かすこと

※タッチエリアのタップ(指先で叩く)は**クリック**と同じ効果があります。
タッチエリアを2回タップすることで**ダブルクリック**と同じ効果があります。

最近の機種は(本機も)下図のように指2本で上下に動かすと画面**スクロール**ができます。



※スマートフォンの様にピンチアウトやピンチインによる拡大縮小も可能です。
色々なシーンで試してみてください。

3. Windowsの設定（所要時間　約10分）

初めて電源を入れたときにWindowsのセットアップが開始されます。使用者ご本人の登録など、基本的な設定を行いましょう。

電源を入れたらセットアップ終了まで電源コードを必ず接続して、電源を切らないで下さい。

【Windowsセットアップの開始】

①

電源を入れる

1　パソコン本体の電源を入れる

購入時の設定では、液晶ディスプレイのパネルを開くと電源が入ります。パネルを開いても、電源が入らない場合は、ACアダプタが正しく接続されていることを確認して、パソコン本体の電源スイッチを押してください。

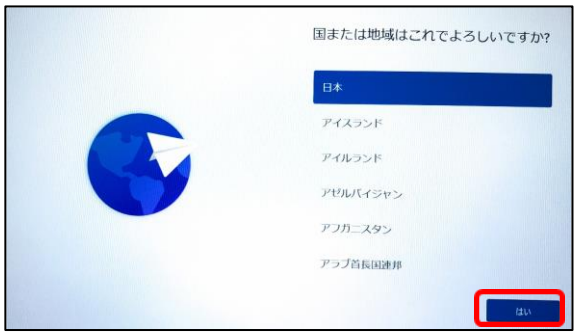
②

③

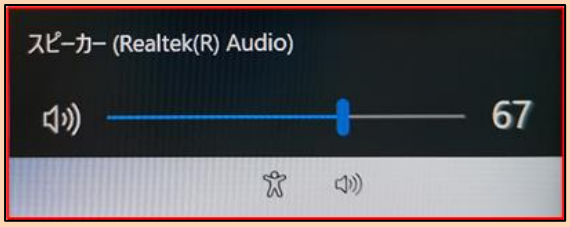
メーカーロゴや「お待ちください」の表示があります。
そのまましばらくお待ち下さい。

【Windowsセットアップ手順】

④



メーカーロゴが表示された後
「**お待ちください**」と表示されます。
次に
「**国または地域はこちらでよろしいですか？**」と表示されます。
「**日本**」が選択されていることを確認し（「**日本**」が選択されていない場合は「**日本**」を選択してください。）
【はい】をクリックします。



※スクリーンリーダを使用してWindowsを設定するには と音声ガイダンスが流れる場合は、左下のスピーカーをクリックし、**【音量を下げる】**か、**【無音】**設定に変更することができます。

⑤

「**これは正しいキーボードレイアウトまたは入力方式ですか？**」と表示されます。

「**Microsoft IME**」が選択されていれば、**【はい】**をクリックします。

⑥

「**2つ目のキーボードレイアウトを追加しますか？**」と表示されます。

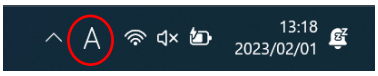
今は、追加しませんので**【スキップ】**をクリックします。

文字入力を覚えましょう！

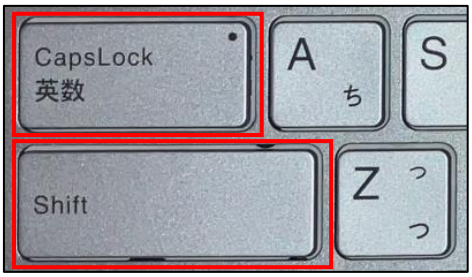
※手順⑦より文字入力が必要となります。
文字入力が不安な方はご覧ください。

①半角/全角の切り替え方法
キーボード左上の【半角/全角】キーを押して切り替えることができます。

画面右下に表示されている言語バーを見ると、現在の入力の状態を確認できます。



「A」の場合は半角　、「あ」の場合は全角になります。



②大文字と小文字の入力方法

キーボードの【Shift】キーを押したまま、文字のキーを押すと大文字で入力ができます。

また【Shift】キーを押したまま【CapsLock】を押すと常に大文字で入力ができる設定に切り替えることができます。
この機能をCapsLockと言います。

もとに戻す場合はもう一度、【Shift】キーを押したまま【CapsLock】を押すと常に小文字が入力される設定に戻ります。

CapsLock機能が有効か無効については、【CapsLock】キーの右上のランプが点灯している場合が有効で、この状態では常に大文字で入力されます。

その他便利なキーについては55ページを参照して下さい。

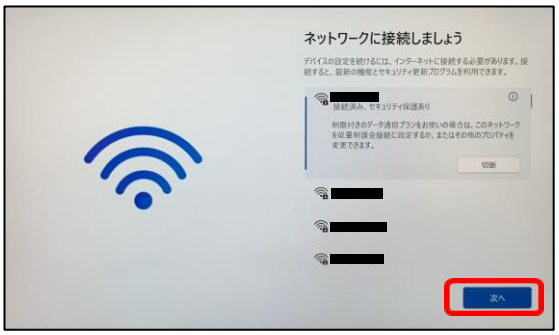
【Windowsセットアップ手順】

⑦

「ネットワークに接続しましょう」
接続先を選択し、パスワードの入力後、**【次へ】**をクリックします。

初期セットアップ中は**【自動接続】**にチェックを入れ、ネットワーク接続が切断されないようにしてください。

⑧

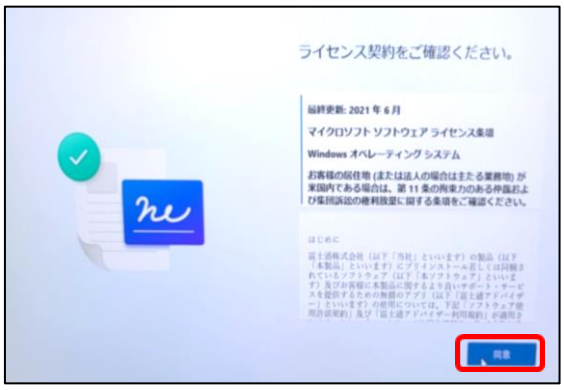


Wi-Fiに接続ができたことを確認後、右下にある**【次へ】**をクリックします。

⑨

「アップデートを確認しています。」
と表示されまたらそのまましばらくお待ちください。

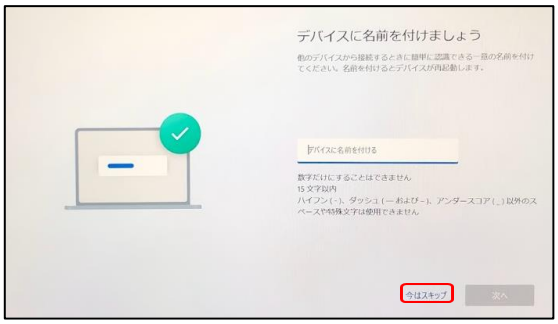
⑩



「ライセンス契約をご確認ください。」
と表示されまたら内容の確認し、**【同意】**をクリックします。

【Windowsセットアップ手順】

⑪



「**デバイスに名前を付けましょう**」と表示されますので、【**今はスキップ**】をクリックします。
※後で設定が可能です。

⑫

次の画面になったら、【**サインイン**】をクリックします。
※画面右に表示される文言が異なる場合があります。
※表示されない場合は⑬に進みます。

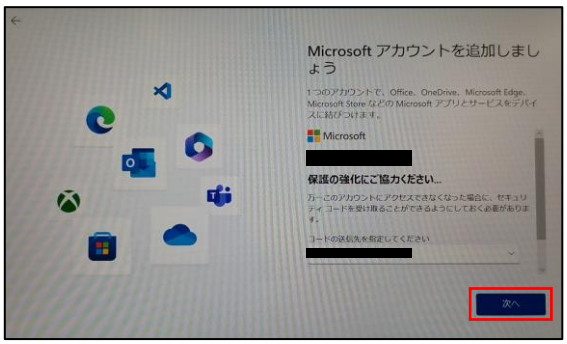
⑬

「**Microsoftアカウントを追加しましょう**」と表示されたら、既にMicrosoftアカウントをお持ちの方は「**ID** 」を入力し、【**次へ**】をクリックします。
※Microsoftアカウントを【新規作成】する方は、16ページⒶ～ を参照してください。

⑭

Microsoftアカウントの「**パスワード**」を入力し、【**サインイン**】をクリックします。

⑮



「**保護の強化にご協力ください**」と表示される場合があります。

SMSが受信ができる【**電話番号**】を入力し【**次へ**】をクリックします。
※表示されない場合は⑯に進みます。

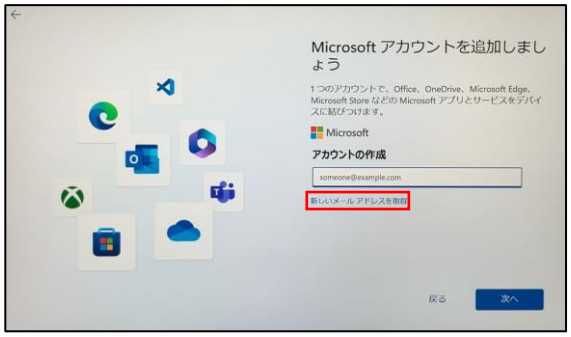
【Windowsセットアップ手順－新規作成－】

※本手順は、outlook.jpの新規メールアドレス取得の方法で記載しています。

Ⓐ

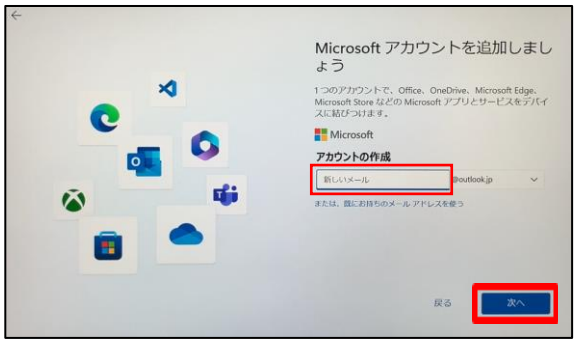
「**Microsoftアカウントを追加しましょう**」と表示されたら、
「**アカウントをお持ちでない場合、作成できます。**」の【**作成**】をクリックします。
※Microsoftアカウントを既に持っている方は、15ページ⑫～を参照してください。

Ⓑ



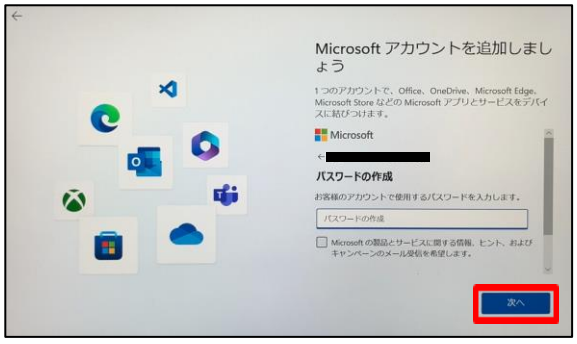
「**アカウントの作成**」と表示されたら、【**新しいメールアドレスを取得**】をクリックします。

Ⓒ



【新しいメール】欄にMicrosoftアカウント(メールアドレス)で使用したい文字列を入力し、左下の【**次へ**】をクリックします。
※半角英数字(a～z , 0～9) ピリオド(.)、ハイフン(－)、下線(_)が使用できます。

Ⓓ

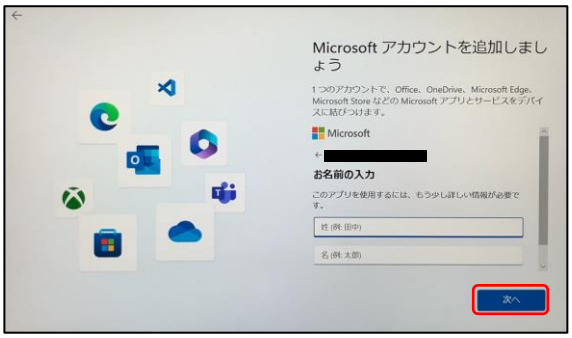


「**パスワードの作成**」と表示されたら、**パスワードを入力し**、右下の【**次へ**】をクリックします。
※半角英数字の大文字、小文字（ A～Z、a～z 、0～9 ）および、半角記号を組み合わせて作成して下さい。

※Microsoftアカウント、パスワードは忘れないようにしてください。

【Windowsセットアップ手順ー新規作成ー】

Ⓔ



「**お名前の入力**」と表示されたら、ご自身の氏名を入力してください。

入力が出来ましたら、【**次へ**】をクリックします。

Ⓕ

「**生年月日の指定**」と表示されたら、「**国/地域**」を選択します。
※「国/地域」は表記されておりますが、国しか選択できません。

「**生年月日**」を入力して【**次へ**】をクリックします。

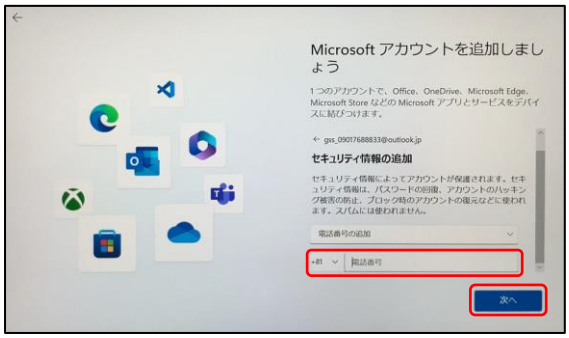
プルダウンをクリックし、選択します。

生年月日の年の箇所のみ入力し、月と日はプルダウンをクリックし、選択致します。

Ⓖ

「セキュリティ情報の追加」と表示されたら、連絡が取れるメールアドレスか、電話番号（プルダウンで変更が可能）を入力します。
※本テキストでは電話番号の追加で進めます。

Ⓗ



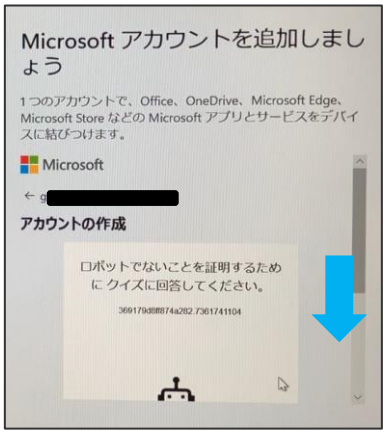
電話番号を入力し、【**次へ**】をクリックします。

【 Microsoftアカウントを追加中の注意】

Microsoftアカウントを追加中に、下記のような画面が表示される場合があります。

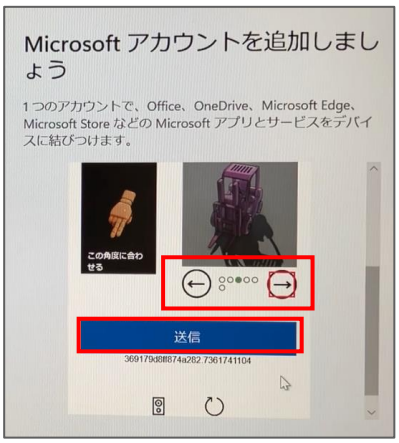
アカウントを追加するために必要な確認手順となりますので、表示された場合は、画面の指示に従って進めてください。
※下記は例です。

クイズによる確認（指示に従って画像を選択します）



下にスクロールします

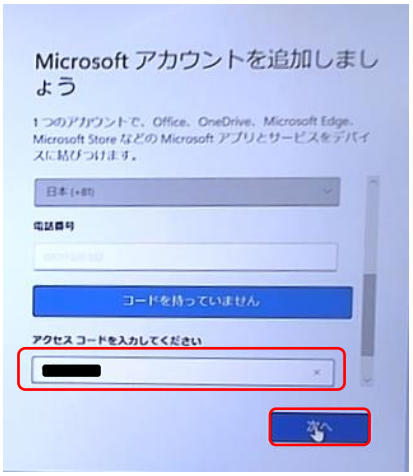
【次】をクリックします



指示に従って操作・送信します

コードによる確認（携帯電話に送信されたコードを入力します）

ショートメッセージが受信可能な携帯電話の番号を入力し、【コードの送信】をクリックします

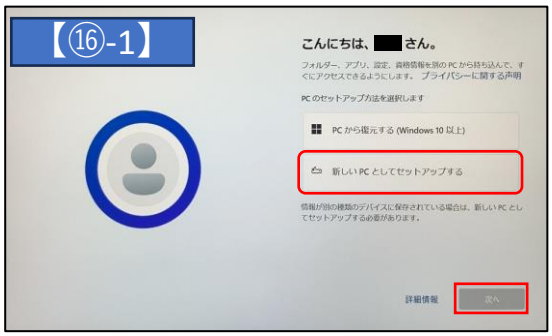


携帯電話に送られてきたショートメッセージに記載されたアクセスコードを入力し、【次へ】をクリックします

【Windowsセットアップ手順】

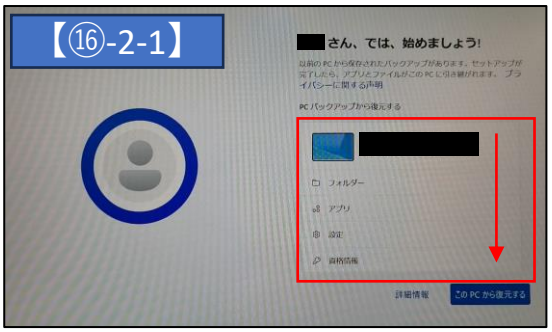
【手順⑯】はどちらかの画像が表示される場合があります。

⑯



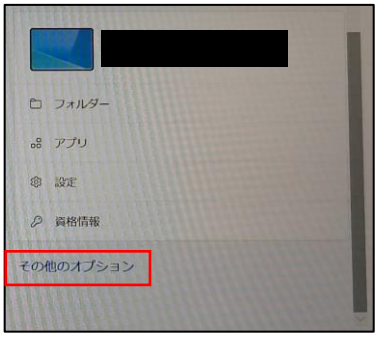
「こんにちは、〇〇さん。」と表示されたら、

【新しいPCとしてセットアップする】を選択し、**【次へ】**をクリックします。
【手順㉓】へ進みます。
※表示されない場合は⑰に進みます。

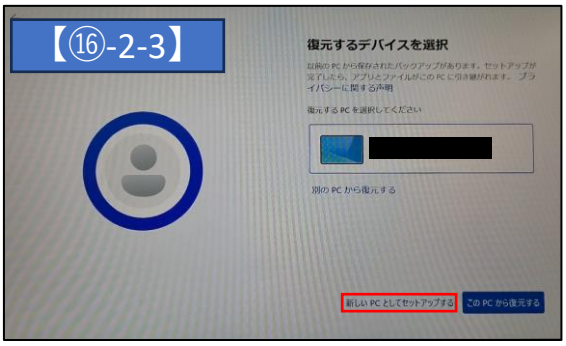


「〇〇さん、では、はじめましょう！」が表示されたら、赤枠内を下にスクロールし、**【その他のオプション】**をクリックします。

【⑯-2-2】



※画面を上下にスクロール際の方法は
『10ページ』を参照してください。

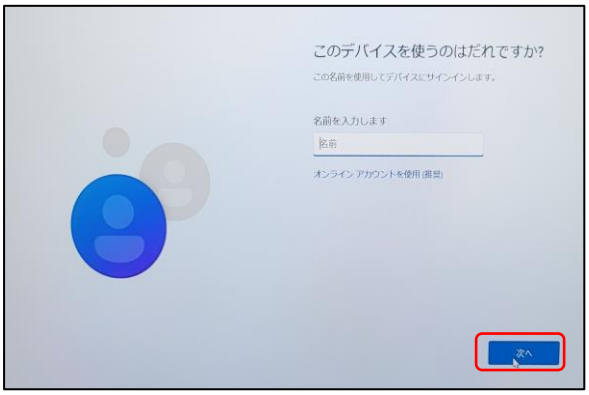


「**復元するデバイスを選択**」が表示されたら**【新しいPCとしてセットアップする】**をクリックします。

※表示されない場合は⑰に進みます。

【Windowsセットアップ手順】

⑰



「このデバイスを使うのはだれですか？」と表示される場合があります。

※表示されない場合は㉓に進みます。

ご自身のお名前入力し、**【次へ】**をクリックします。

⑱

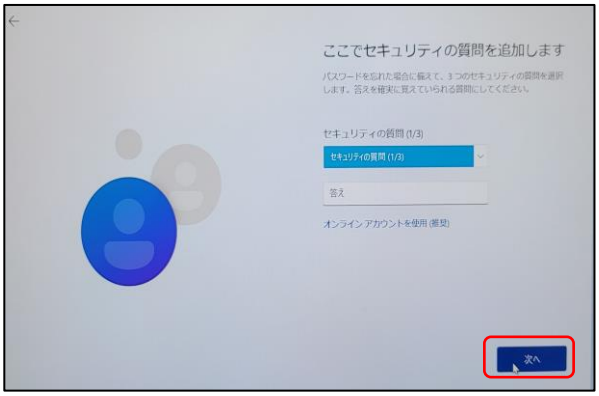
「確実に覚えやすいパスワードを作成します」と表示されたら、
ご自身で解り易く、忘れない
パスワード入力し、
【次へ】をクリックします。

⑲

「パスワードの確認」と表示されたら、先程と同様のパスワードを入力し、**【次へ】**をクリックします。

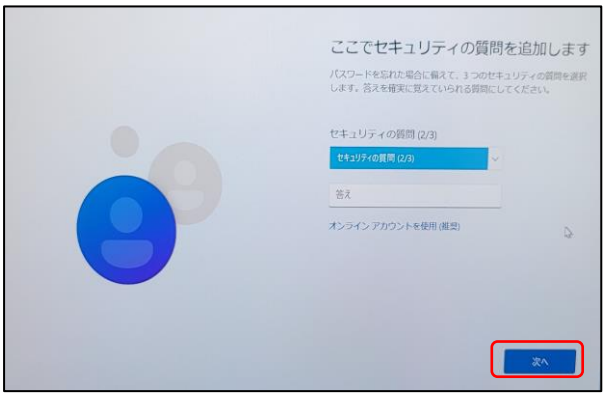
【Windowsセットアップ手順】

⑳



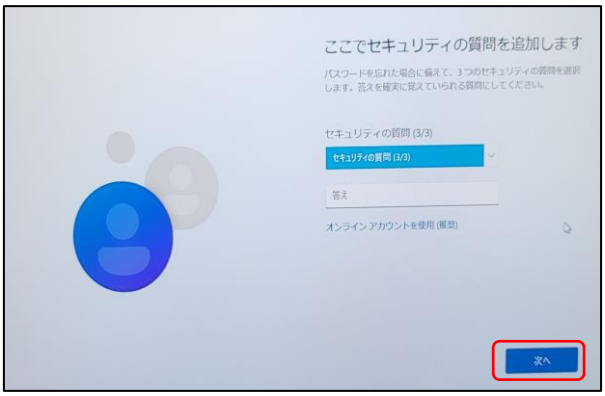
「**ここでセキュリティの質問を追加します**」と表示されたら、セキュリティの質問（1/3）をクリックし、6項目中から
質問内容を覚えやすい問いを選んで、選んだ後に答えを入力して
【**次へ**】をクリックします。

㉑



セキュリティの質問（2/3）をクリックし、6項目中から
質問内容を覚えやすい問いを選んで、選んだ後に答えを入力して
【**次へ**】をクリックします。

㉒



セキュリティの質問（3/3）をクリックし、6項目中から
質問内容を覚えやすい問いを選んで、選んだ後に答えを入力して
【**次へ**】をクリックします。

【Windowsセットアップ手順】

㉓

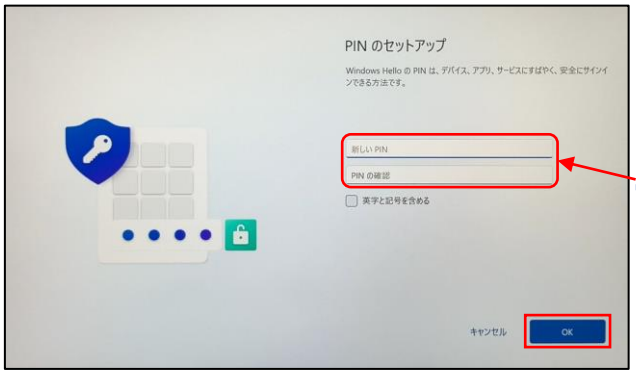
「より迅速かつ安全にサインインするために、顔認証を使用しますか？」と表示されたら、
【今はスキップ】をクリックします。

㉔

「PINを作成します」と表示されたら、
【PINの作成】をクリックします。

※㉔～㉕は、⑱「確実に覚えやすいパスワードを作成します」 でパスワードを設定した場合、表示されません。

㉕



Windowsにログインする際に使用するPINを入力します。

新しいPIN：

入力後、【OK】をクリックします。
※設定したPINを忘れないようにしてください。

【Windowsセットアップ手順】

㉖

「**デバイスのプライバシー設定の選択**」が表示されたら、

・位置情報
・デバイスの検索
・診断データ

右下の【**次へ**】をクリックします。

㉗

自動でページがスクロールされ次に

・手書き入力とタイプ入力
・エクスペリエンス調整
・広告識別子

右下の【**次へ**】をクリックします。

㉘

自動でページがスクロールされます。

一番下までスクロールが完了したら、右下の【**同意**】をクリックします。

㉙

「**LAVIEサービス・サポートご利用登録**」と表示されたら、名前とメールアドレスの欄にMicrosoftアカウントに登録した情報が反映されていることを確認して【**次へ**】をクリックします。
※正しく反映してない場合は、手入力で修正します。

【Windowsセットアップ手順】

㉚

左記の画面が変わったら【次へ】をクリックします。

㉛

「エクスペリエンスをカスタマイズしましょう」と表示されたら、【スキップ】をクリックします。

㉜

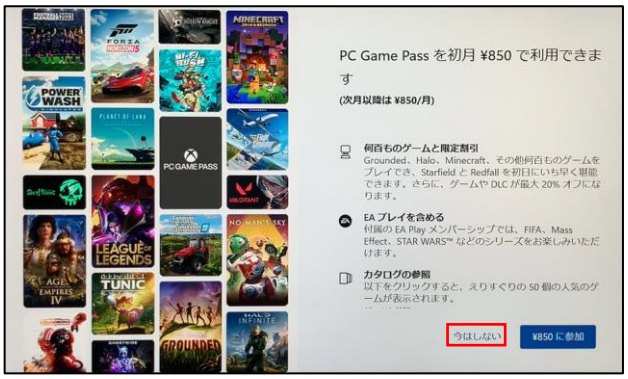
「PCから電話を使用する」と表示されたら【スキップ】をクリックします。

㉝

「常に最近の閲覧データにアクセスできます」と表示されたら【今はしない】をクリックします。

【Windowsセットアップ手順】

㉞

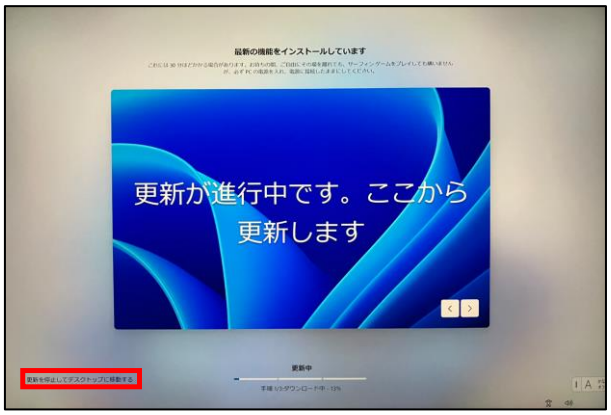


「PC Game Pass を初月¥850で利用できます。」と表示されたら【今はしない】をクリックします。

㉟

「更新プログラムを確認しています」

㊱

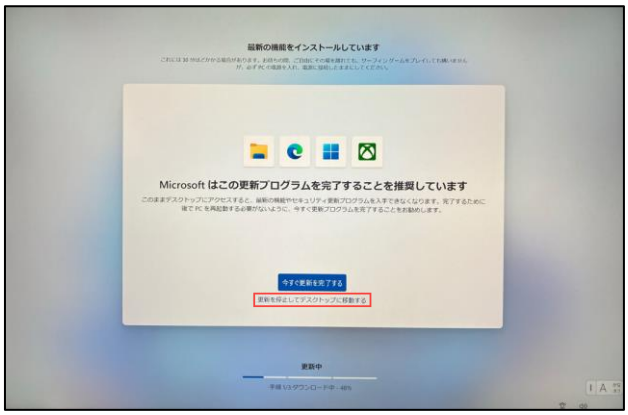


※Windowsのバージョンにより「**最新の機能をインストールしています**」という表示される場合がございます。

表示されない場合は手順【㊴】に進んでください。

表示された場合には、Windowsの更新は後でも行えますので、左下にある【**更新を停止してデスクトップに移動する**】をクリックします。

㊲



クリック後、画面が切り替わりますが、改めて画面中央下部にある【**更新を停止してデスクトップに移動する**】をクリックします。

※Windowsアップデートについては本テキストの【47ページ】をご確認ください。

【Windowsセットアップ手順】

㊳

その後、パソコンが再起動を始めます。

再起動後にWindowsの「ログイン画面」が表示されますので、

初期設定の際に**【パスワード】**または**【PINコード】**を設定されている場合には入力してください。

㊴

【こんにちは。】

と表示されたら、初期セットアップの処理が始まりますので、しばらくお待ちください。

画面が切り替わりますが、初期セットアップの処理を行っているので、デスクトップ画面が表示されるまでお待ちください

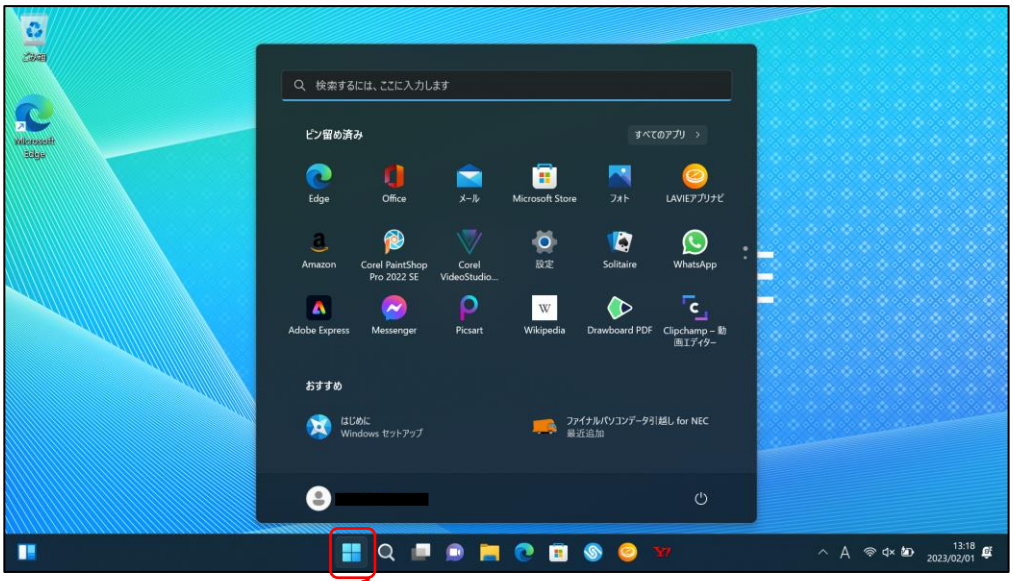
しばらくすると

デスクトップ画面が表示されます。

以上で初期設定は完了です

以上でWindows11が使用できるようになりました。

デスクトップ画面が表示されたら、**OSのセットアップは終了**です。



このアイコンをクリックすると
中央のウィンドウが閉じます。

セットアップ後、上記の画面が表示される前に
「アプリケーションのインストールを行っています」
という画面（右記）が表示される場合があります。

表示されたら、パソコンが自動で再起動するまで
しばらく待ちます。

再起動後、ロック画面が表示されたらクリックし、
サインイン画面を表示してサインインします。

4.「デバイスの暗号化（BitLockerの機能）」

本項では、掲記の機能をお使いになるうえで知っておいていただきたいことを記載しています。ご購入のパソコンをお使いになる前に本項をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願い致します。

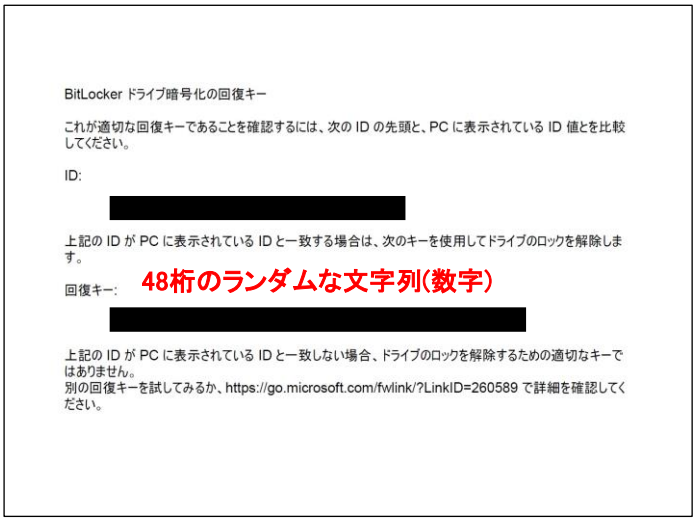
◆ご利用時の重要なお知らせ◆
必ずお読みください。
～修理発生時のトラブルを回避します～

ご購入のパソコンは**Windowsに搭載されている機能**により、**内蔵ストレージが暗号化**されている状態で修理を行うと**OSの起動ができなくなる可能性**があります。これは、修理後にパソコンを起動するときに**「回復キー」の入力**を求められる場合があり、**正しくキーを入力できないことで発生**します。

一部製品では**内蔵ストレージの暗号化が自動的に実行される**ため、次の**「デバイスの暗号化の自動実行に関する注意事項」**に記載している手順を行い、暗号化が実行されている場合は**「回復キー」をバックアップして紛失しないように保管**して下さい。

※暗号化を【オフ】にした後に、再度【オン】すると[回復キー]が変更されますので、その場合は[回復キー]を改めてバックアップし直してください。

【回復キーの作成例】


BitLocker ドライブ暗号化の回復キー

これが適切な回復キーであることを確認するには、次の ID の先頭と、PC に表示されている ID 値とを比較してください。

ID:

[redacted]

上記の ID が PC に表示されている ID と一致する場合は、次のキーを使用してドライブのロックを解除します。

回復キー: 48桁のランダムな文字列(数字)

[redacted]

上記の ID が PC に表示されている ID と一致しない場合、ドライブのロックを解除するための適切なキーではありません。
別の回復キーを試してみるか、https://go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=260589 で詳細を確認してください。

次のページより、
・暗号化状態の確認
・回復キーの作成方法
について説明します。

◆デバイス暗号化の自動実行について◆

■注意事項

ご購入のパソコンをMicrosoftアカウントまたは、Azure Active Directoryでご利用になった場合、Windowsに搭載されている**BItLockerの機能である「デバイスの暗号化」**により内蔵ストレージが**自動的に暗号化**される場合があります。

パソコンのセットアップ完了後、次の「■暗号化状態の確認」でパソコンの内蔵ストレージが**暗号化されているか確認**してください。

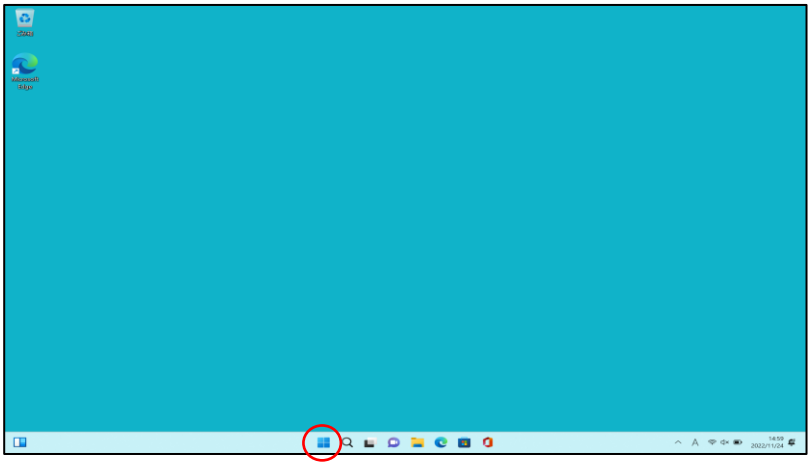
該当するお客様は「■回復キーのバックアップ」を行い、**紛失しないよう保管**して下さい。

■暗号化状態の確認

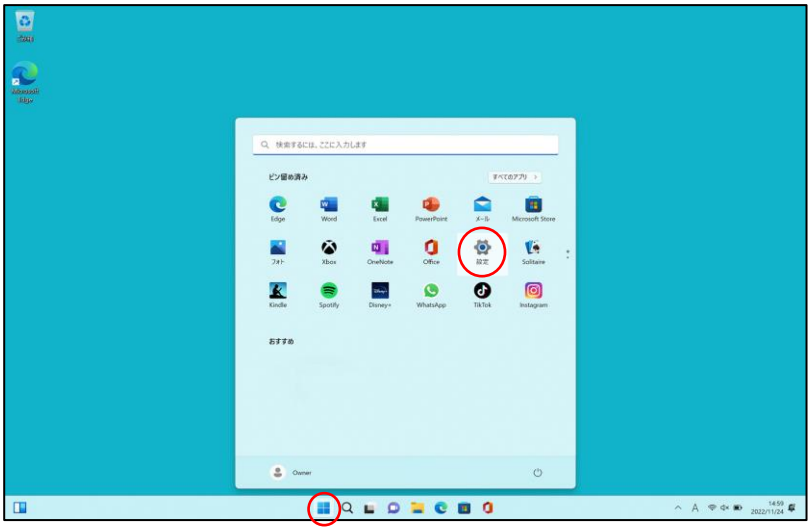
次の手順に従って、お使いのパソコンが暗号化されているか確認してください。

※MicrosoftアカウントやAzure Active Directoryのアカウントを利用していない場合は、自動的に暗号化されることはありません。

※画像は一例です。メーカー、モデルにより表示が異なる場合があります



①スタートボタン
をクリックします。



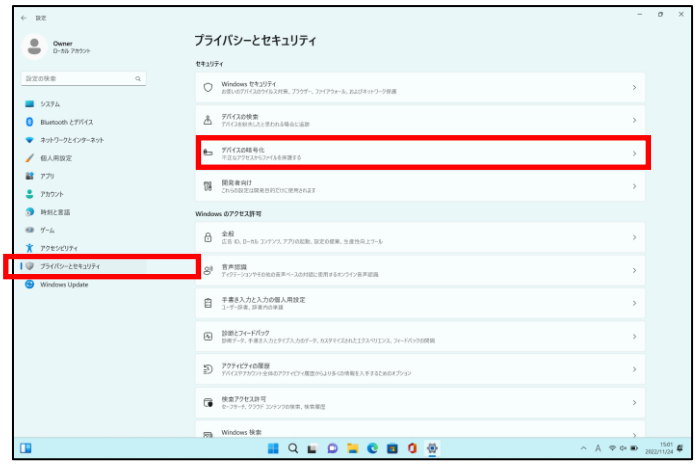
②設定
をクリックします。

次のページへ続く。

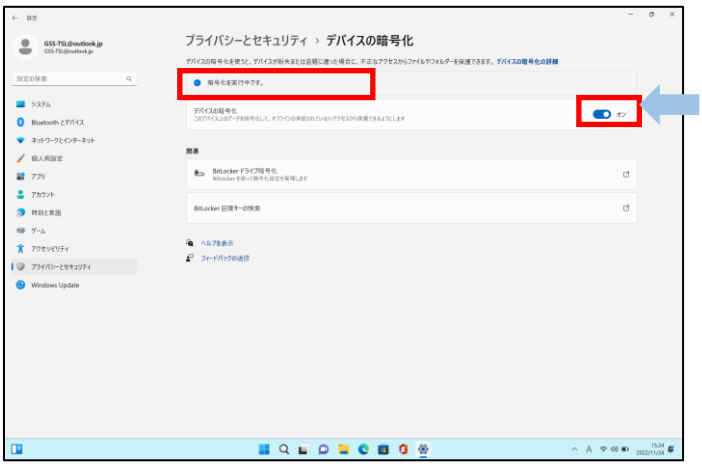
◆デバイス暗号化の自動実行について◆

■暗号化状態の確認

次の手順に従って、お使いのパソコンが暗号化されているか確認してください。
※MicrosoftアカウントやAzure Active Directoryのアカウントを利用していない場合は、自動的に暗号化されることはありません。
※画像は一例です。メーカー、モデルにより表示が異なる場合があります



③「プライバシーとセキュリティ」をクリックし、「デバイスの暗号化」をクリックします。



④「デバイスの暗号化」がオンになっていることを確認します。

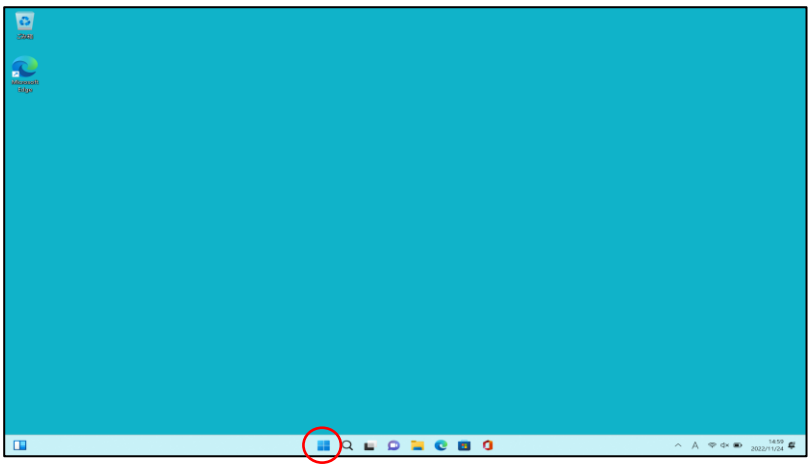
※暗号化の進行状態が途中の場合は**「暗号化を実行中です」**と表示されています。
バックグラウンドで作業が進んでおり、パソコンの状態よって時間がかかる場合がございます。

次の手順に進むには、
「デバイスの暗号化」と表示されて暗号化が完了いることが条件となります。

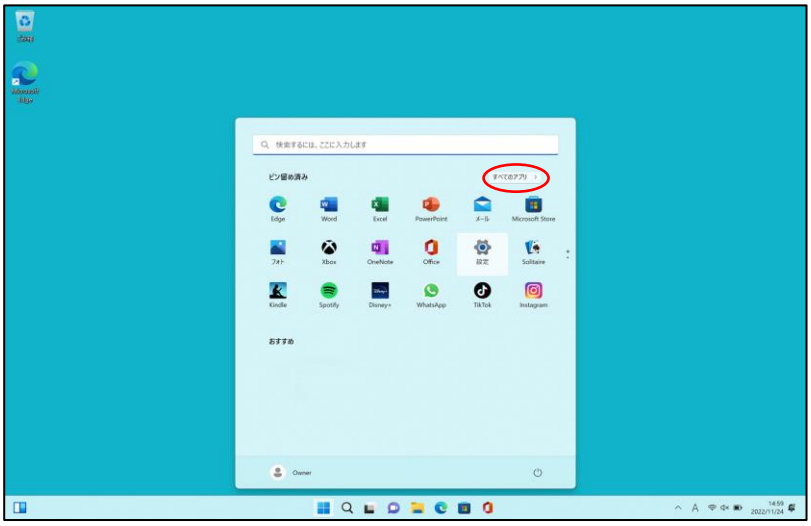
◆デバイス暗号化の自動実行について◆

■回復キーのバックアップ

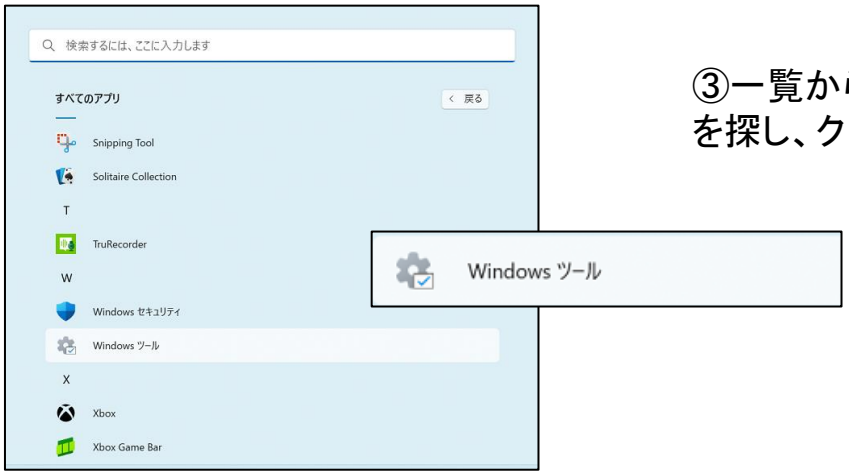
起動できなくなった場合に備え、**必ず「回復キー」をバックアップ**して**紛失しないよう保管**して下さい。



①スタートボタンをクリックします。



②「すべてのアプリ」をクリックします。



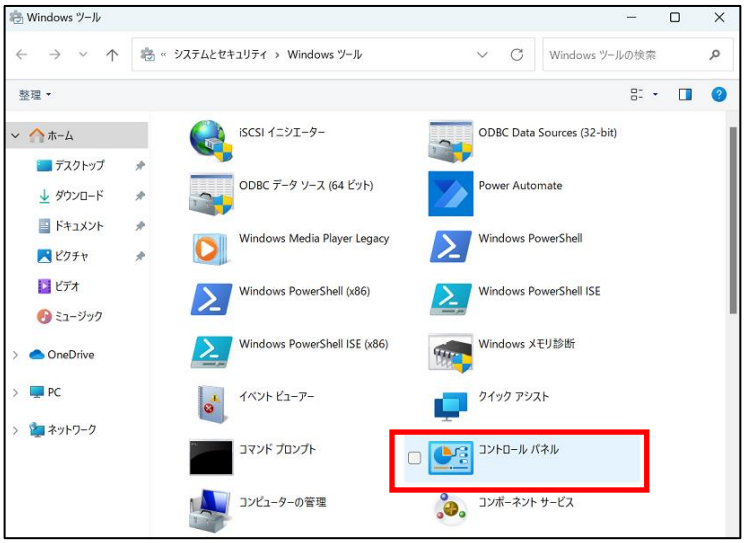
③一覧から「Windowsツール」を探し、クリックします。

次のページへ続く。

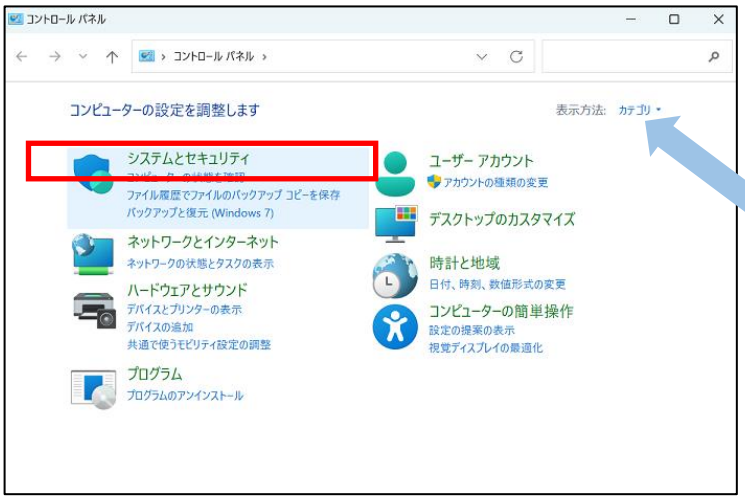
◆デバイス暗号化の自動実行について◆

■回復キーのバックアップ（続き）

起動できなくなった場合に備え、**必ず「回復キー」をバックアップ**して**紛失しないよう保管**して下さい。

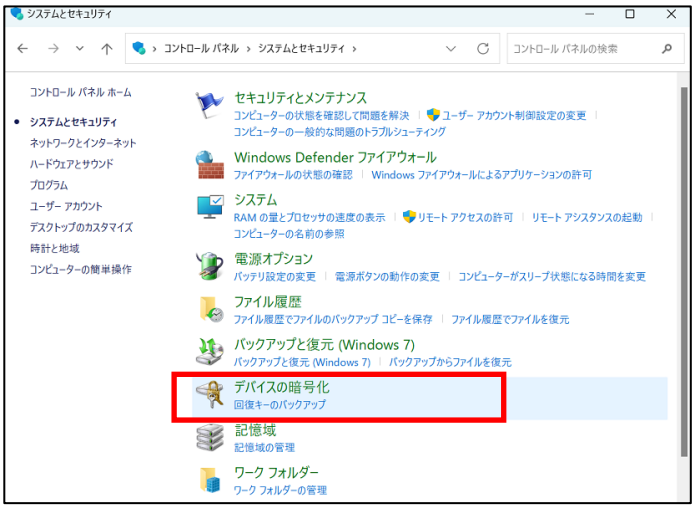


④「コントロールパネル」をクリックします。



⑤「システムとセキュリティ」をクリックします。

※右上の表示方法が「カテゴリ」になっていることを確認します。



⑥「デバイスの暗号化」をクリックします。

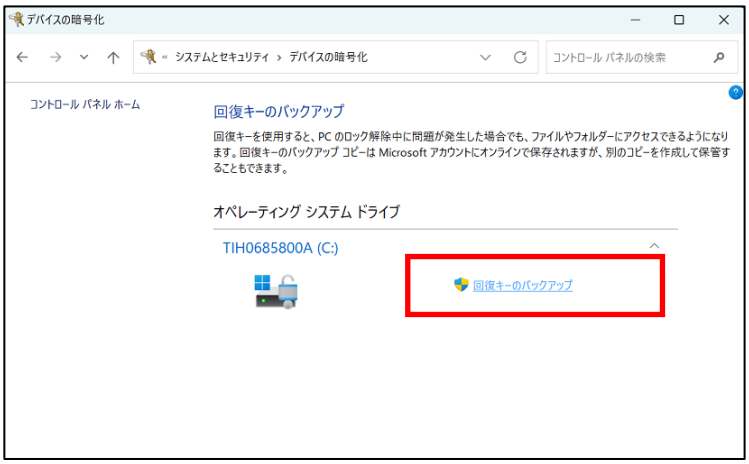
※暗号化作業が途中の場合はアイコンが表示されません。
完了を待ってから確認をお願いいたします。

次のページへ続く。

◆デバイス暗号化の自動実行について◆

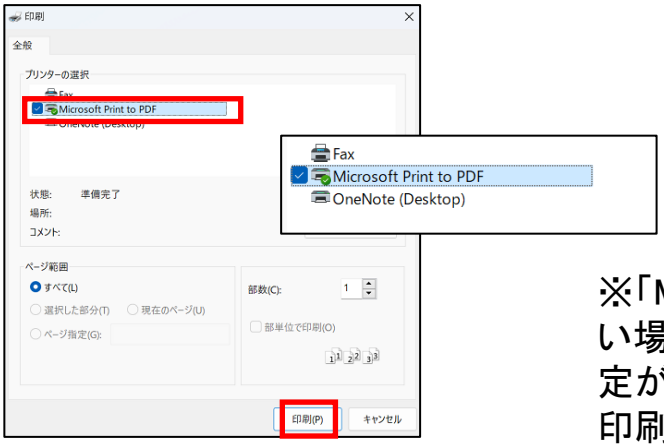
■回復キーのバックアップ（続き）

起動できなくなった場合に備え、**必ず「回復キー」をバックアップ**して**紛失しないよう保管**して下さい。



⑦「回復キーのバックアップ」をクリックします。

⑧「回復キーを印刷する（P）」をクリックします。



⑨今回はPDFファイルを生成します。

「Microsoft Print to PDF」を選択し、「印刷」をクリックします。

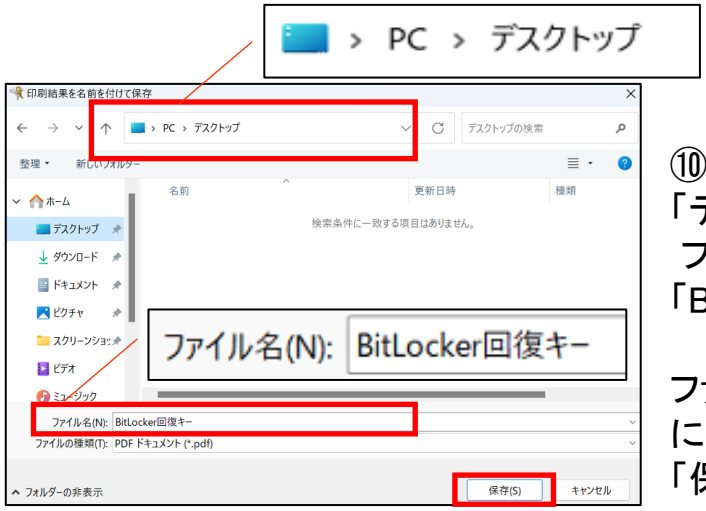
※「Microsoft Print to PDF」が見つからない場合は、今後接続予定のプリンタの設定が終わった後に本作業を行い、紙に印刷していただいても問題ありません。

次のページへ続く。

◆デバイス暗号化の自動実行について◆

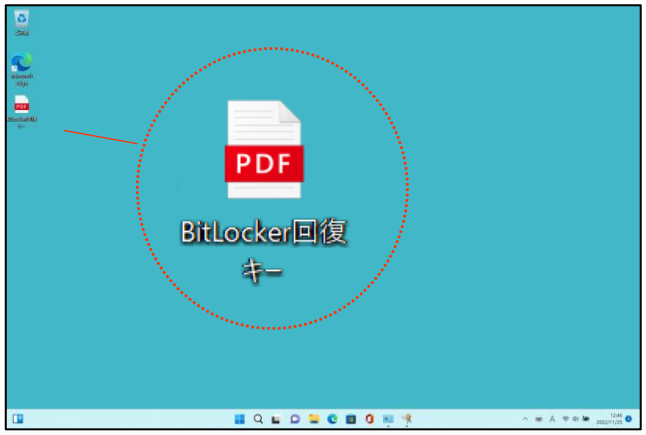
■回復キーのバックアップ（続き）

起動できなくなった場合に備え、**必ず「回復キー」をバックアップ**して**紛失しないよう保管**して下さい。



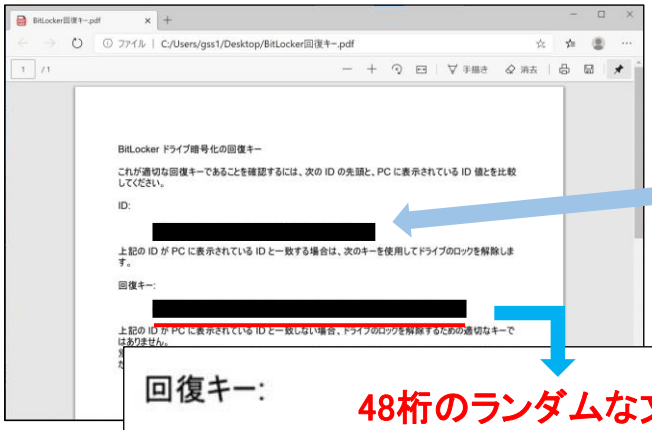
⑩今回ファイルの保存場所は、
「デスクトップ」
ファイル名は、
「BitLocker回復キー」とします。

ファイルの保存場所を「デスクトップ」に変更し、ファイル名を入力し、「保存」をクリックします。



⑪PDFファイルが完成していることを確認します。

今回の保存場所、ファイル名はあくまで参考ですので、ご自身で任意の場所、任意のファイル名で保存していただいて問題ありません。



⑫回復キーを確認し、メモを取ります。
※ID：の方をメモしないよう注意してください。
IDを入力しても起動しません。

回復キー: **48桁のランダムな文字列(数字)**

※回復キーの「-」は入力する
する必要はありません。

aaaaaa – bbbbbb – cccccc – dddddd – eeeeee – ffffff – gggggg – hhhhhh

次のページへ続く。

◆デバイス暗号化の自動実行について◆

■回復キーのバックアップ（続き）

起動できなくなった場合に備え、**必ず「回復キー」をバックアップ**して**紛失しないよう保管**して下さい。

【回復キーメモ欄　合計48桁の文列】

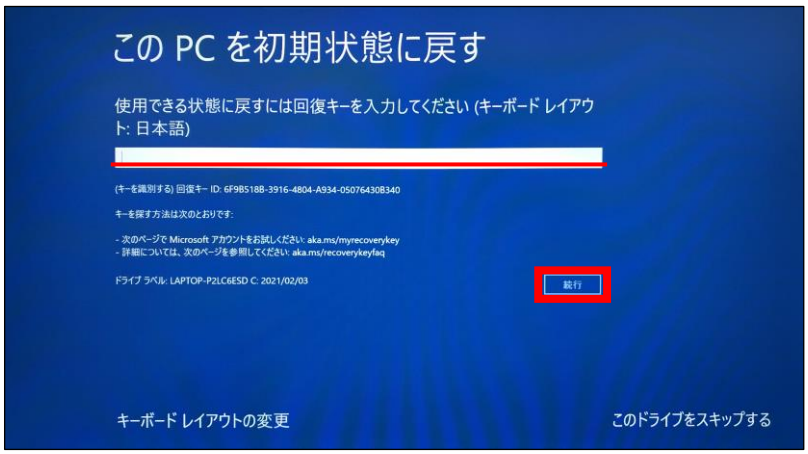
―	―	―
―	―	―

※暗号化を【オフ】にした後に、再度【オン】すると[回復キー]が変更されますので、その場合は[回復キー]を改めてバックアップし直してください。

参考

Microsoftでログインしている場合、回復キーはMicrosoftアカウントにも保存されています。
以下のURLよりご確認が可能です。
https://account.microsoft.com/devices/recoverykey

パソコンを初期化したり、修理などを行ってパソコンのハードウェア情報が変わった場合、パソコン起動時に「回復キー」の入力を求められることがあります。



※左の画面はPC初期化手順でのBItLocker回復キー入力画面です。

この場合、回復キー入力欄に48桁の回復キーを入力し、続行ボタンをクリックすれば初期化がスタートします。

パソコンを初期化したり、修理などを行ってパソコンのハードウェア情報が変わった場合、パソコン起動時に「回復キー」の入力を求められることがあります。

必ず「回復キー」をバックアップし、**紛失しないよう保管**して下さい。

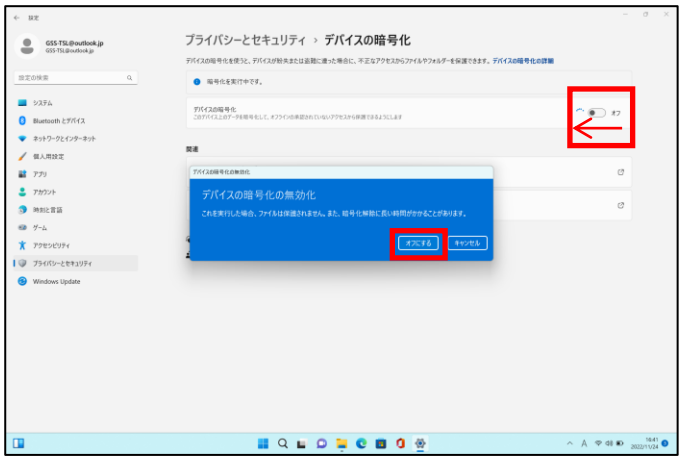
◆デバイス暗号化の自動実行について◆

■暗号化「有効」から「無効」への設定手順

本ページでは、暗号化を有効から無効（解除）にする手順をご案内しています。

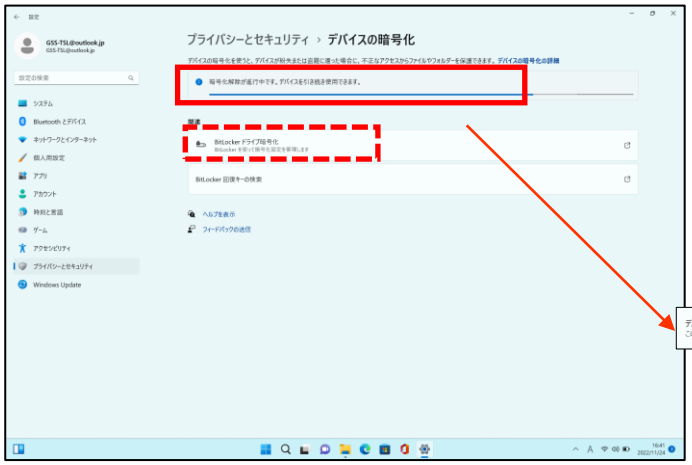
注意：暗号化はデータを保護する機能のため、有効のままご使用頂くことを推奨します。無効にされますと、パソコンを紛失した際に情報漏洩などのリスクが生じますので、無効化する場合は自己責任でお願いします。

※暗号化を【オフ】にした後に、再度【オン】すると[回復キー]が変更されますので、その場合は[回復キー]を改めてバックアップし直してください。



①「デバイスの暗号化」のスイッチを「オン」から「オフ」に変更します。

「デバイスの暗号化の無効化」が表示されますので、「オフにする」をクリックします。



②「暗号化解除が進行中です。・・　」と表示されます。
※この状態のままでもパソコンはお使いになれます。

しばらくすると、「デバイスの暗号化」の表示に変わります。

5.Windows11の主な操作方法について ［1］

注：説明の図にあるアイコン群は例であり、お手元のPCと異なる場合があります。

【デスクトップ画面とスタートボタン】

起動後、ログイン画面でパスワードを入力しサインインすると、右のようなデスクトップ画面になります。（起動時にロック画面が表示されログイン画面にならないときは画面を一度**クリック**してください。）

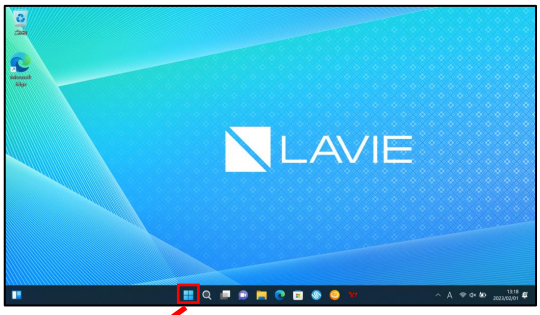
デスクトップ画面で下のスタートボタンを**クリック**するとスタート画面を表示します。

このスタート画面で起動したいアプリを選びクリックして実行します。

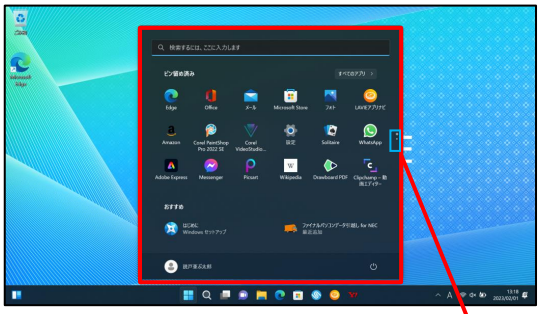
スタート画面上部にはピン留め済みのアプリのアイコンが表示されます。
右側にある丸をクリックする事で表示ページを切り替えることができます。

スタート画面下部には［おすすめ］は直近でよく使用されているアプリが表示されます。
次ページから詳細を説明します。

デスクトップ画面



スタートボタン



スタート画面

【インターネットブラウザ「Edge」（エッジ）について】
Windows 11 ではインターネットを見るアプリ（ブラウザ）はEdgeを使います。
（従来のWindowsのブラウザは「インターネットエクスプローラ（IE）」でした。）
インターネット接続環境が整ったらEdgeを使ってインターネットを利用してください。　※44ページ、45ページ、49ページにもEdgeの説明があります。

Edgeのアイコン

設定したパスワードを忘れた場合、パソコンが使えなくなり、パソコンの初期化(OSリカバリ)が必要になります。

※パスワードは、変更することも可能です。（41ページ）

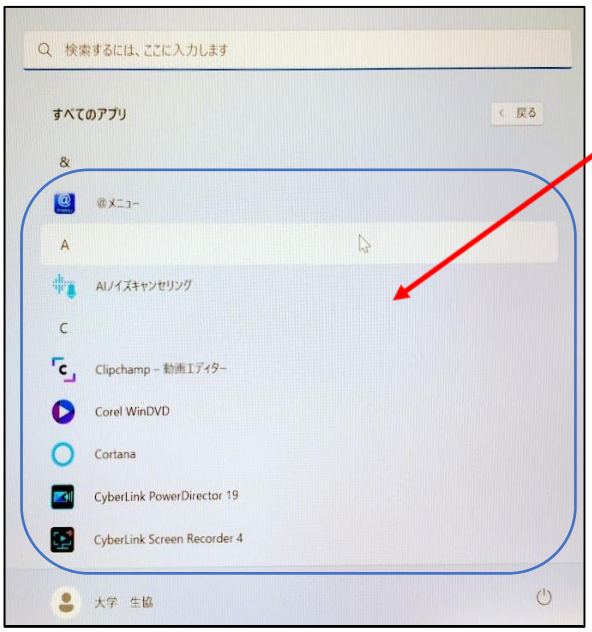
Windows11の主な操作方法について ［2］

注：説明の図にあるアイコン群は例であり、お手元のPCと異なる場合があります。

【スタート画面基本操作方法】

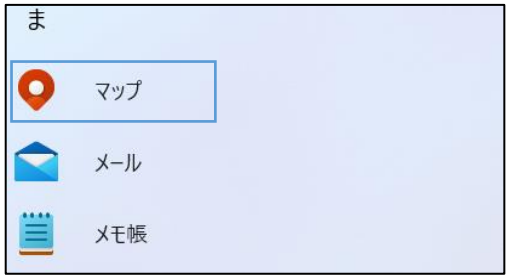
スタート画面を表示して、
そこに表示されているアイコンを**クリック**するとアプリが起動します。

スタート画面の上部にある
すべてのアプリ をクリックすると、インストールされているアプリの一覧が表示されます



一覧の続きを見る場合は一覧表示画面(左図の青色四角の範囲内)にマウスカーソルを合わせ、画面を**スクロール**します。（10ページ、指2本の**スクロール**方法参照）

目的のアプリが見つかったら、アイコンを**クリック**して起動します。



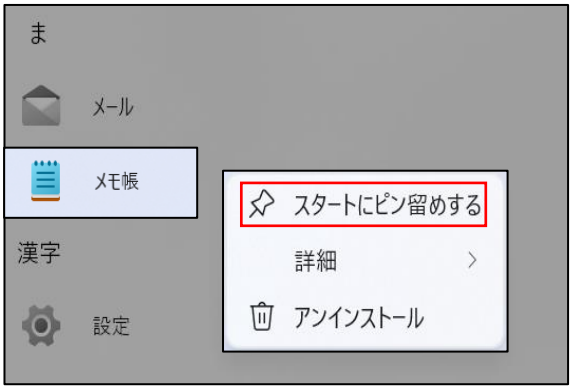
Windows11の主な操作方法について ［3］

注：説明の図にあるアイコン群は例であり、お手元のPCと異なる場合があります。

【スタートメニューのカスタマイズ】
スタート画面上部の［ピン留め済み］に
よく使うアプリを追加することができます。

～ 例、アプリ「メモ帳」をピン留めします。 ～

※アプリ「メモ帳」は、
［**すべてのアプリ**］内の［**ま**行］にあります。



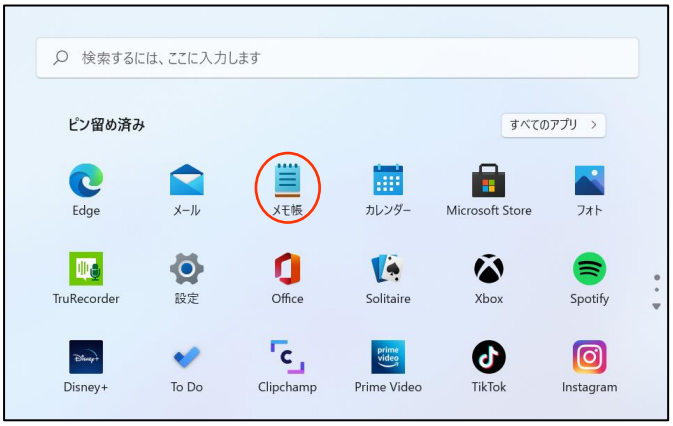
一覧画面で目的のアプリ、ここでは「メモ帳」を探し、右クリックします。

表示されたメニューの「スタートにピン留めする」をクリックします。

追加されました。

・位置の変更
アイコンを**ドラッグ**（10ページ参照）してみてください、位置が変更できます。

・削除（【すべてのアプリ】の項目からは削除されません）
アイコンを**右クリック**します。 表示されたメニューで「**スタートからピン留めを外す**」を**クリック**します。



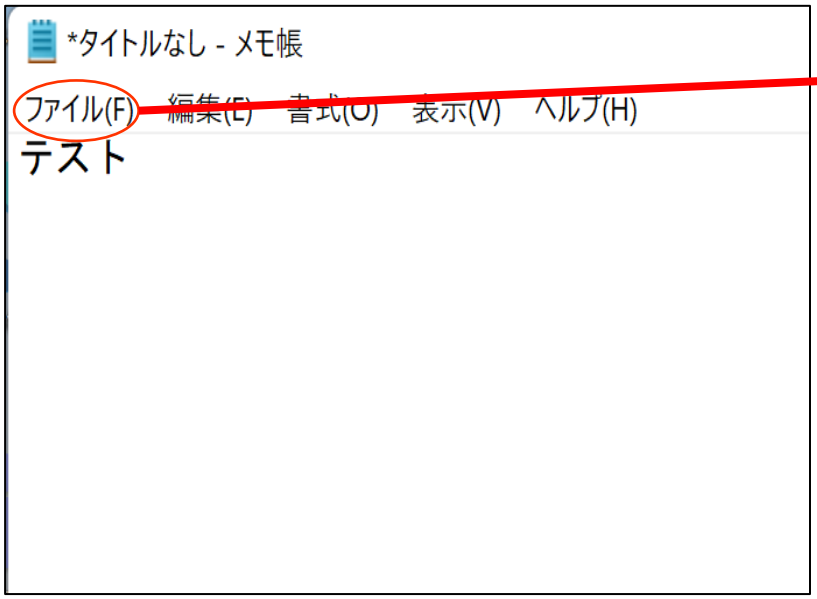
メモ帳を2ページ目から
1ページ目の方に移動しました。

Windows11の主な操作方法について ［4］

注：説明の図にあるアイコン群は例であり、お手元のPCと異なる場合があります。

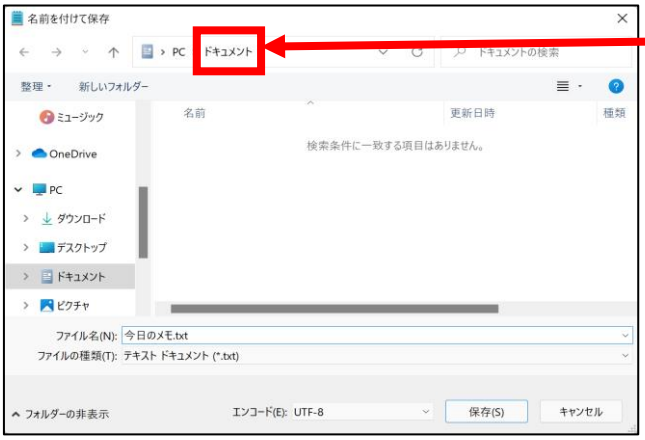
【アプリで作成したファイルの保存と終了】

～アプリ保存の例、メモ帳の場合～



「**ファイル(F)**」を**クリック**すると**上から4つ目**に「**名前を付けて保存(A)...**」があるので、**クリック**すると**左下のような画像**が出てきます。

終了時、変更や新しく作ったファイルを保存する場合は「**名前をつけて保存**」画面になりますがその際、ファイルをどこに保存したかは、下図を参考に意識して覚えておいてください。



ここに注目。ここでは「ドキュメント」に保存しています。

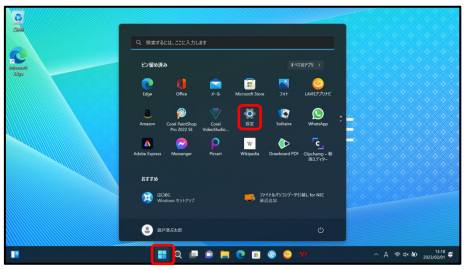
後日、保存したファイルを探すときは「ドキュメント」の中を探します。

Windowsアプリの終了は画面の右上の×を**クリック**します。

～アプリの終了～

画面右上の×を**クリック**します

ログインパスワードの変更(設定)方法



スタートボタン をクリックし、
[ピン留め済み]の中から
設定をクリックします。

設定アイコン

設定画面になりますので
その中の「**アカウント**」を**クリック**し、
「**サインインオプション**」を**クリック**します。

「**PIN(Windows Hello)**」のアイコンを**クリック**し、
表示された「PINの変更」をクリックします。

{Microsoftアカウントとの関連付け}

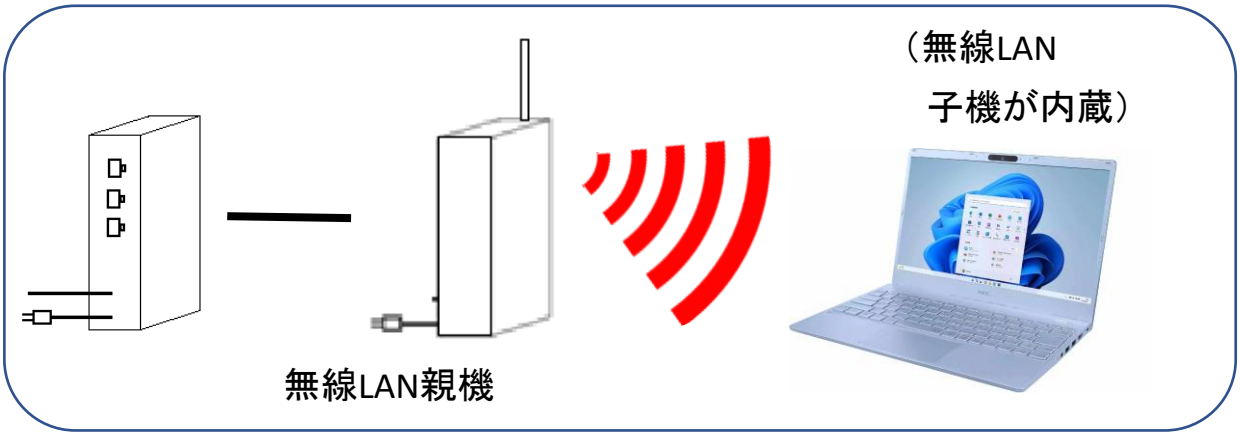
[アカウント]内の[ユーザーの情報]
インターネットにつなぎ、「マイクロソフトアカウントに関連付けする」を実行すると、
マイクロソフトアカウントが必要なアプリ(OneDriveなど)が使用できるようになります。
必要な場合は、セットアップ完了後設定して下さい。

初期設定時に入力した「PIN」を入力し、「新しいPIN」と「PINの確認」を入力します。

無線ＬＡＮ接続について－１

「無線LAN」（ムセンラン）や「Wi-Fi」（ワイファイ）という機能をご存知でしょうか？
パソコンでインターネットを行う時に、LANケーブルを使わずに無線電波で接続する機能です。無線LANには「無線LAN親機」と「無線LAN子機」が必要ですが、現在ほとんどのノートパソコンには（もちろん本機種にも）その子機の機能が内蔵されています。

無線LANによるインターネット接続



無線LANを自宅で実施したい場合は、別途、無線LAN親機の購入が必要です。
プロバイダからレンタルすることもできます。
接続希望の場合はプロバイダにお問い合わせください。

※無線LANは無線電波を使用するため自宅に設置しても、隣近所に電波が飛んでいます。そのため、他人に使われないように無線LAN接続は一般にパスワードを設定しています。パスワードは「アクセスキー」「接続キー」「暗号キー」などメーカー毎に呼び方が違います。
※無線LAN親機には「SSID」（親機の名前）が設定されています。
※SSIDとパスワードがわかれば無線LANは簡単につながります。

※Wi-Fiの設定を開始するときは のマークをクリックして設定を開始して下さい。

次のページへ進みます。

無線ＬＡＮ接続について－２

インターネット(Wi-Fi)接続方法

①画面右下の日付、アイコンが表示されている部分 の
マークをクリックすると【①：左側の画像】の通知領域が表示されます。
をクリックすることで「Wi-Fi」の接続先一覧が表示されます。
【①：右側の画像】

②**ネットワーク セキュリティ キー(パスワード)**を入力します。
※**自動的に接続**のチェックを入れておくことで、次回以降パスワードの入力手順を省くことができます。

③入力が出来たら「**次へ**」ボタンを**クリック**します。

④「このネットワーク上の他のPCやデバイスが、このPCを…」と表示される場合があります、その場合は「**いいえ**」をクリックします。

⑤「検証し接続しています」と表示されるので、しばらくお待ちください。

⑥接続が完了したら、図のように マークが マークに変わります。

※ マークになっていればインターネット接続完了です。

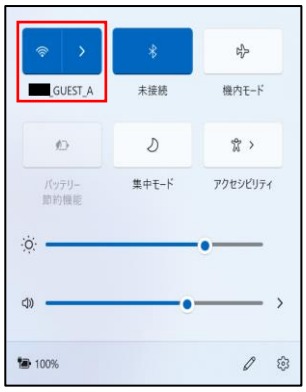
⑥

①

①

②　③

⑤



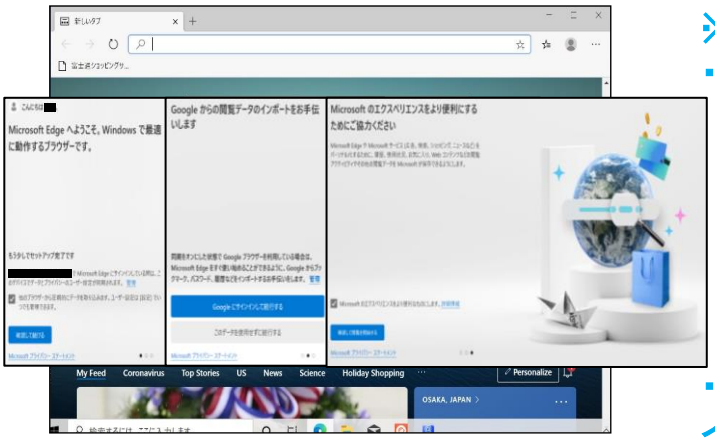
MicrosoftEdgeについて

Windows11 でインターネットを見るときはEdge（エッジ）を使用します。

Edgeのアイコン

①ここではインターネット接続ができていることの確認の意味も込めてマイクロソフトエッジを起動します。

スタート画面やデスクトップ画面にあるEdgeのアイコンをクリックします

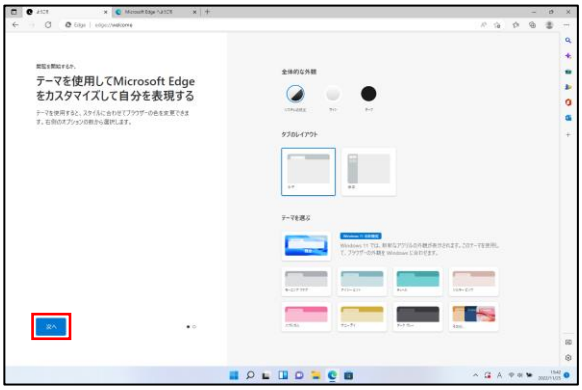


※初回起動時は

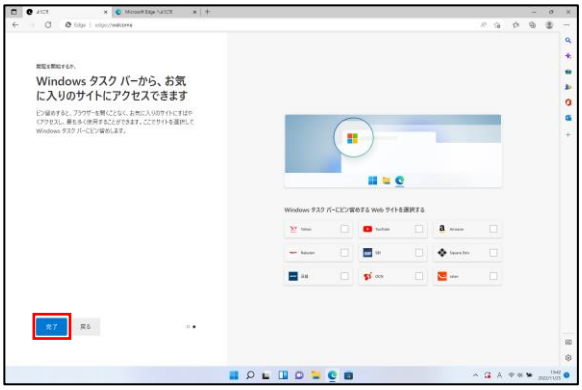
・[Microsoft Edgeへようこそ。Windowsで最適に動作するブラウザーです。]は【ユーザーデータを使用せずに開始】をクリック

・[Googleからの閲覧データのインポートをお手伝いします]は【このデータを使用せずに続行する】をクリック

・[Webをカスタマイズしましょう]は【確認して閲覧を開始する】をクリック



・「テーマを使用してMicrosoft Edgeをカスタマイズして自分を表現する」は、任意で右側にあるテーマを選択し、左下の【次へ】をクリック



・「Windows タスクバーから、お気に入りのサイトにアクセスできます。」は、ご利用されるサイトに任意でチェックを入れ、左下の【完了】をクリックします。

<次のページへ続きます。>

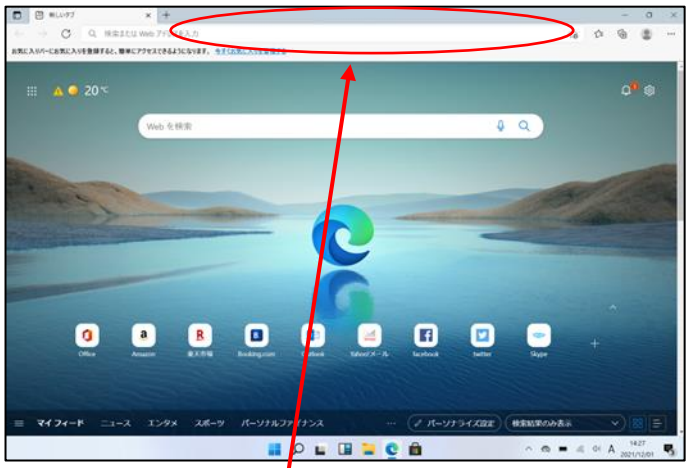
MicrosoftEdgeについて

Windows11 でインターネットを見るときはEdge（エッジ）を使用します。

Edgeのアイコン

①ここでは**インターネット接続ができていることの確認**の意味も込めて**マイクロソフトエッジを起動します。**

スタート画面やデスクトップ画面にあるEdgeのアイコンを**クリック**します



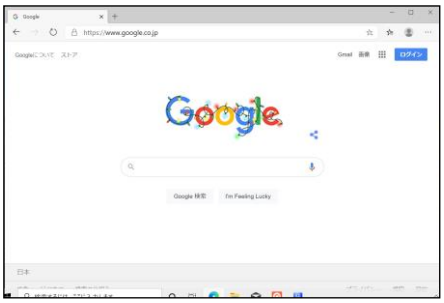
マイクロソフトエッジが起動します
左の画面は一例です。パソコンや設定により初期画面は異なります。）

②見たいホームページアドレスを入力します。

アドレスの領域に見たいアドレスを入力し、Enter を押します。

アドレスの領域

たとえば、Googleなら　www.google.co.jp　と入力し、Enter を押します。



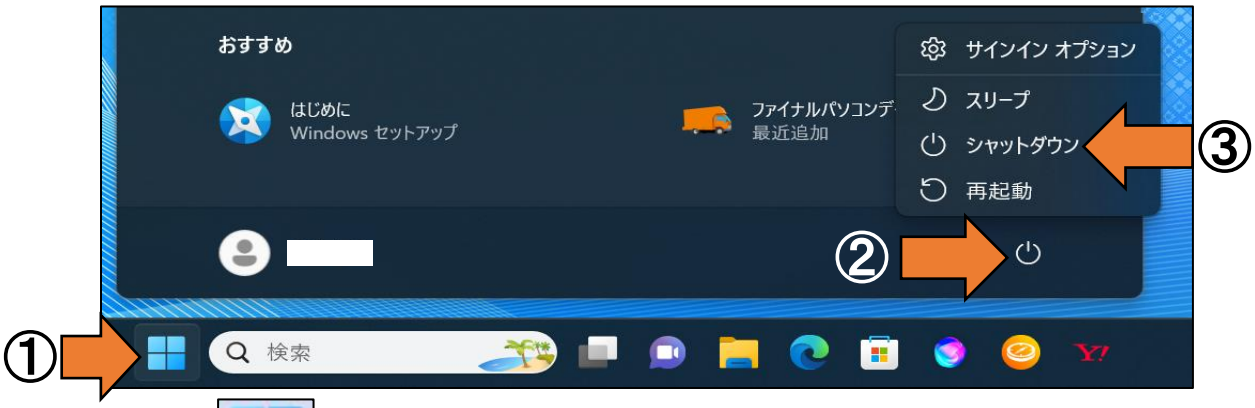
ヒント　表示されている文字をBackspaceキー等で削除し、空白にしてから新たにアドレスを打ち込みます。

一般にホームページアドレスのhttp://は入力時省略できます。
http://www.google.co.jp　→　www.google.co.jp

49ページもご参照ください。

【シャットダウンの方法】

Windows11の終了方法はいくつかありますが、最も基本の方法をご紹介します。



①「**スタートボタン**」を**クリック**します。

②「**電源ボタン**」を**クリック**します。

③「**シャットダウン**」を**クリック**します。
※更新プログラムがある場合、
「更新してシャットダウン」と表示されている場合もあります。
この場合、シャットダウンすると、Windows Updateが開始されます。
47ページ、48ページもご参照ください。

※その後、実際に電源が切れるまで数十秒かかる時があります。
電源ランプが消えるのを確認してからパソコンの蓋を閉じて下さい。

※上記の方法が基本ですが、**スタートボタンの右クリック**や
設定により電源ボタンの操作でも電源が切れるように出来ます。

以上でセットアップは完了です。
お疲れさまでした。

次ページからは、
よりパソコンを快適にご利用いただくための
ソフトウェアの紹介や設定方法をご用意いたしました。

6. Windows Update ※<u>よくお読みください</u>

セキュリティを向上させたり、不具合を解消する機能がWindows Updateです。Windows Updateを行わないとトラブルの原因になったり、ウイルスに感染してしまう可能性があります。

Windows11の不具合やセキュリティ上の問題が発見された場合、修正する更新プログラムがインターネット上に公開されます。

この更新プログラムをダウンロードし、Windowsを最新状態に保つのがWindows Updateです。Windows Updateはインターネットにつなぐことにより自動で行われます。

パソコンを購入した際には、メーカーの生産からお手元に届くまでの間に修正プログラムがたまっている為、必ずWindowsUpdateを行って最新の状態にする必要があります。

注!意

Windows Updateは**<u>インターネットに接続することにより自動で行われます。</u>**言い換えれば、ネットにつながないとUpdateは行われず、最新の状態に保てません。普段ネットにつながない方も定期的につなぐように心がけてください。アップデートは、電源ケーブルを接続した状態で行ってください。

Windows Updateとは？

Windows UpdateとはインターネットをWindowsやOffice製品（WordやExcelなど）の発売後に見つかった問題を修正したり、新しい機能を追加する作業のことです。

他にもウイルスが忍び込むセキュリティホール（セキュリティの欠陥）をなくし、悪質な攻撃に負けないように、強化することもWindows Updateでは行われます。

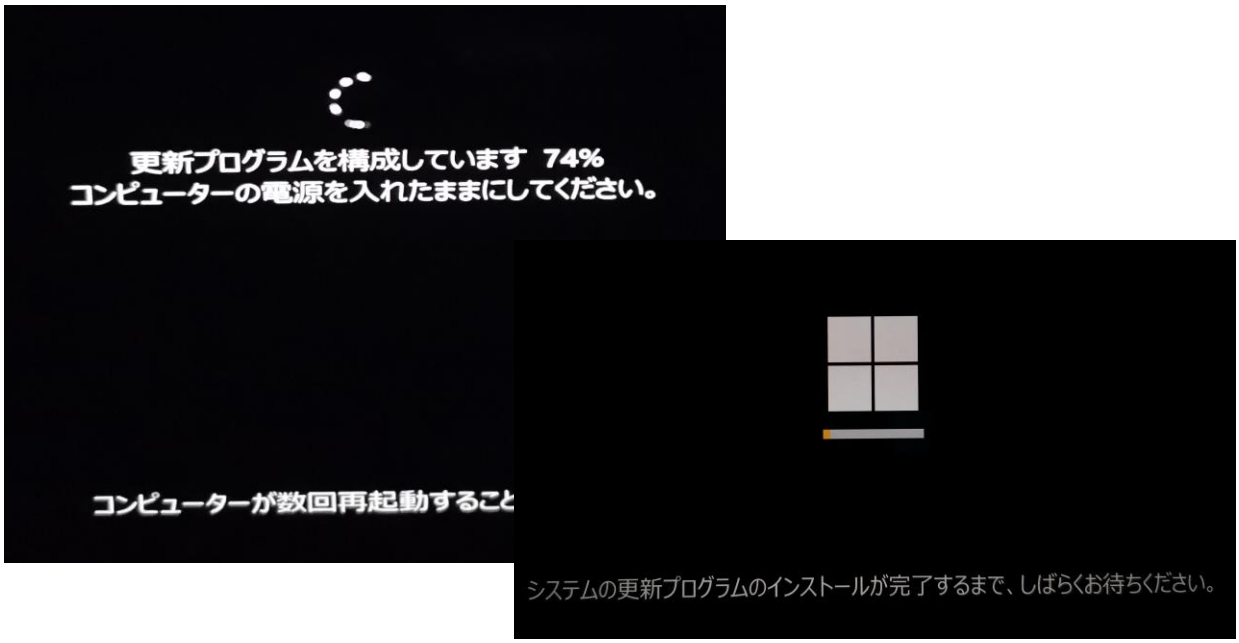
通常はWindows Updateの自動更新が有効になっているので、定期的に更新されるようになっています。とても便利な機能ですが、更新中はパソコンが少々遅くなったり、パソコンの再起動が必要な場合もあり、面倒に感じることもあります。

しかし、Updateをせずに使い続けると、不具合が修正されなかったり、セキュリティの欠陥が残ってしまうなど、とても危険です。

パソコンを安全に使い続ける為には、
常に最新の状態にしましょう！

Windows Update更新中の注意

Windows Updateのダウンロード中やインストール中はパソコン全体の動作が遅くなります。異常ではありませんので、そのままご使用ください。



Windows Updateを行った後、Windowsのシャットダウンが左の様な画面になり、通常以上の時間が（10分～30分以上）かかるときがあります。
それはパソコンがUpdate後の再設定をおこなっていますのでその際は
電源を無理やり切らずに自然にシャットダウンされるのを待ってください。

※異常状態が長く続くとき(20分以上画面が変わらない等)は電話サポートにお問い合わせください。

7.【活用編】インターネットブラウザ「Edge」の設定

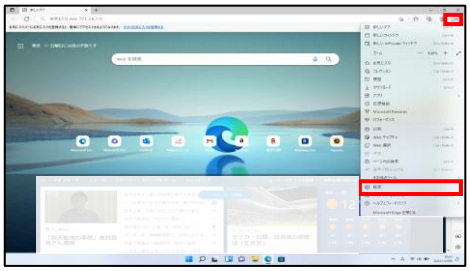
Windows11 でインターネットを見るときはEdge（エッジ）を使用します。

Edge(エッジ)

Edgeを起動した時に、最初に表示される
Webページは変更できます。
例として、Googleに変更する方法を紹介 します。

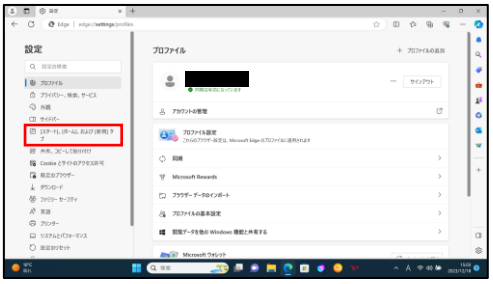
【変更手順】 Edgeを起動し、設定画面で設定変更します。

①



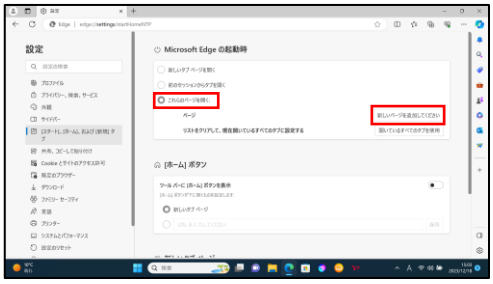
画面右上の「...」をクリックして
出てきたメニューの「**設定**」を
選択してください

②



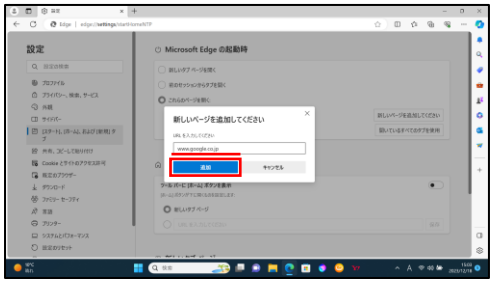
左列の上から5番目、**【「スタート」、「ホーム」、および「新規」タブ】**をクリックしてください。

③



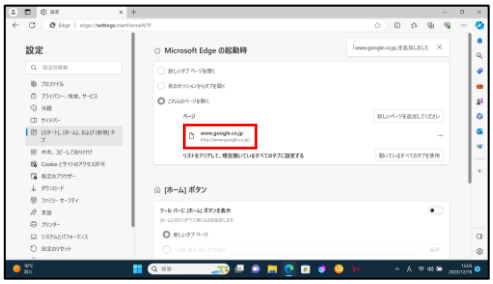
右側「**これらのページを開く**」のボタンをクリックしてください。続けて右の「**新しいページを追加してください**」をクリックしてください。

④



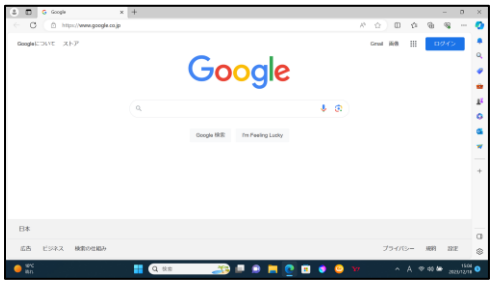
「URLを入力してください」の欄にGoogleのURL
[www.google.co.jp]を入力し、
「追加」ボタンをクリックします。

⑤



入力したGoogleのURL情報等が表示されていることを確認。

⑥



次回、Edgeを起動するとGoogleが表示されます。複数ページの起動登録もできるので、よく使うページを登録してみましょう。

7.【活用編】各部名称について

パソコンの各部名称をご紹介します。

正面

右側面

左側面

7.【活用編】USB機器を使おう！

USBメモリやUSB HDDを使ってみましょう。USB機器はセットアップ済みパソコンのUSBポートへ挿すだけで自動認識してすぐに使えます。

□USBメモリ

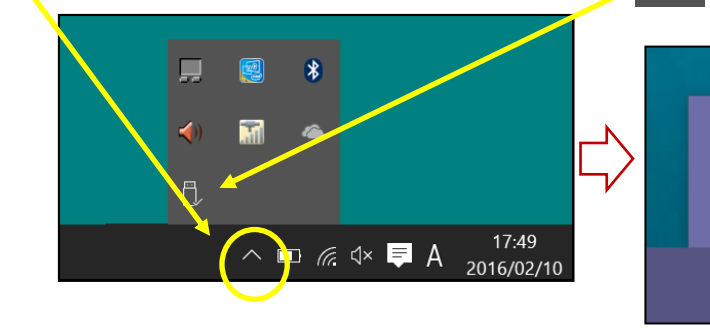
□USB　HDD

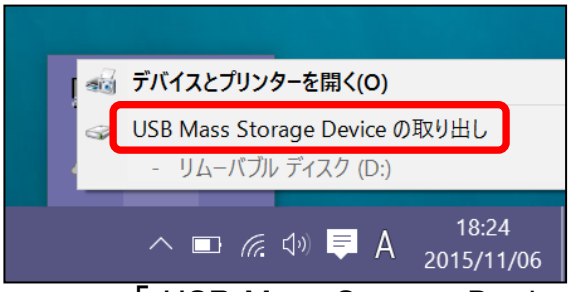
USBメモリやUSB HDDは「外部ストレージ」とも言い、データのバックアップや受け渡しに手軽で便利です。ただし、小さなものなので、なくしたり壊したりしないように注意しましょう。 特に個人情報が含まれるデータを保存する際は紛失に注意です。（パスワードで保護できる機種もあります）

外部ストレージを外すときは注意が必要です！

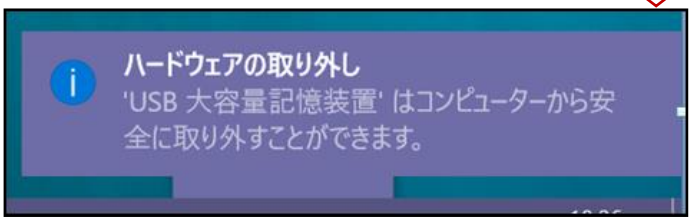
接続はこんなに簡単なUSB機器ですが、外すときは注意が必要です。
必ず次の手順を踏んで外して下さい。

例、「USB Mass Storage Device」という名前のUSBメモリの取り出し方法





「USB Mass Storage Device の取り出し」をクリックします。



上図のメッセージが表示されてから、USBメモリを取り外して下さい。

7.【活用編】バックアップの必要性

パソコンの保存データのバックアップについて簡単に説明します。

【バックアップの必要性】
パソコンは人が作った機械です。必ずいつかは壊れます。
また、取り扱いや運が悪いと短期間で故障することもあります。

パソコンが故障してしまったときには、保存されていたファイルが壊れたり
修理に出した際にデータが「全て消去」される場合が多々あります。

また、うっかりミスで大事なデータを消してしまったり、悪意でデータを消してしまう「コンピュータウイルス」にかかることもあります。
そのような時の為に、大事なデータは定期的に「バックアップ」をして下さい。

【バックアップの基本】
基本は「パソコンが壊れて自分が苦労して作ったデータが消えてなくなることを防ぐこと」です。 原則は「大事なデータは2か所に保存」（パソコンと外部ストレージの2か所に保存が基本）です。
理由は「二つの機械が同時に壊れることはまずない」からです。

【バックアップ方法】
「バックアップ」は難しいことではありません。上記の基本を参考に、大事なデータをUSBにつないだ外部ストレージや下記の光学ディスクにも保存してください。 それだけで完了です。

【バックアップの時期】
毎月始め等、定期的に計画して行いましょう。
また、大事なレポート作成中は随時（毎日、毎時、休憩毎）に実施。

【バックアップに必要な機器（別途購入が必要）】

① 外付けハードディスク（HDD）
最近では、「小型」で「大容量」のUSB接続のHDDも多く販売されています。USBポートに差込むだけで、簡単に使えます。

② USBメモリ
USBメモリも、USBポートに差込むだけで使えます。小型ですので持ち運びにも便利です。 HDDより小容量です。

③ 外付ドライブとCD-RやDVD-Rなどの光学ディスク
CD-RやDVD-Rなどのディスクに保存も出来ます。
ディスクなどメディア自体は安価です。

●用語集（五十音順）

◆ アップデート
ソフトウェアの小規模な更新、改善、修正、機能追加などのことを呼びます。
大規模な更新の場合はアップグレードと呼びます。

◆ アプリケーションソフト、アプリ
文書の作成、数値計算など、ある特定の目的のために設計されたソフトウェアのことを呼びます。

◆ インストール
パソコンでアプリケーションソフト（Wordやメールソフト等）が使用できるように
設定する為の作業です。

◆ シリアル番号
ハードウェアのメーカー側で所有者の管理や偽装を防止するなどの目的で
製品ごとに割り当てた番号。修理に出したり、ユーザー登録時に必要になります。

◆ ソフトウェア
OSとアプリケーションソフト等のプログラムの総称をソフトウェアと呼びます。
例：OS（Windows、Mac等）
アプリケーションソフト（Word、Edge、ウイルスバスター等）

◆ ダウンロード
インターネット上からファイル（文章、音楽、画像等）をパソコン上に保存する
作業です。

◆ スタート画面
パソコンのスタートボタンクリック後に表示される基本となる操作画面です。

スタート画面

◆ バックアップ
パソコンの中のデータをUSBメモリや外付けHDD等にコピーを行う作業です。
パソコンの故障や操作ミスによってデータが消えてしまった時の為に行います。
バックアップ例：文書、写真、音楽、メール、インターネットのお気に入り等

◆ ハードウェア
パソコンを構成している部品や周辺機器等の総称をハードウェアと呼びます。
例：HDD、メモリ、キーボード、マウス、ディスプレイ、プリンタ、iPod等

◆ プロダクトキー
ソフトウェアのメーカー側でユーザ管理やソフトウェアの不正コピー防止のために
発行している番号。ソフトウェアのインストール時やユーザー登録時に使用する。

◆ メモリ
データの保存場所であるHDDから、データを処理するCPUに渡すデータを
一時的に置いておくための部品です。
メモリの容量が大きいと一度にたくさんのアプリケーションソフト（Word、
ブラウザ等）を使用できたり、動作がスムーズになります。

ノートパソコン用のメモリ

◆ ライセンス
ソフトウェアを購入した際にソフトウェアを使用する権利のこと。

◆ リカバリ（初期化）
パソコンを購入時の状態に戻す作業です。
パソコンが起動しなくなった際などに行います。

◆ ログイン/ログオフ
ログインはパソコンを利用したり、ホームページ内のサービスを利用する際に
IDとパスワードを入力して認証をする作業です。
ログオフはパソコンやサービスの利用を終了する際に行う作業です。

◆ CPU（シーピーユー）
パソコン全体の処理・計算を行う、頭脳と言える部品です。
CPUが良いものであるほど、コンピュータは複雑で多くの処理を速く安定して行えます。

◆ HDD（ハードディスク）
パソコンの中でデータの読み書きを行う装置になります。
容量が多ければ多いほどたくさんのデータを書き込むことができます。

◆ SSD（エスエスディ）
HDD同様データの読み書きを行う装置になります。
SSDはHDDの機構部分をなくし、電子部品で構成された装置でHDDに比べ高速で
消費電力が少ない特徴があります。

◆ LAN
ケーブルや無線などを使って、同じ建物の中にあるコンピュータや通信機器、
プリンタなどを接続し、データをやり取りするネットワークです。

◆ OS（オペレーティングシステム）
WindowsやMac等の主にパソコンのソフトウェアやハードウェアを管理する
機能になります。

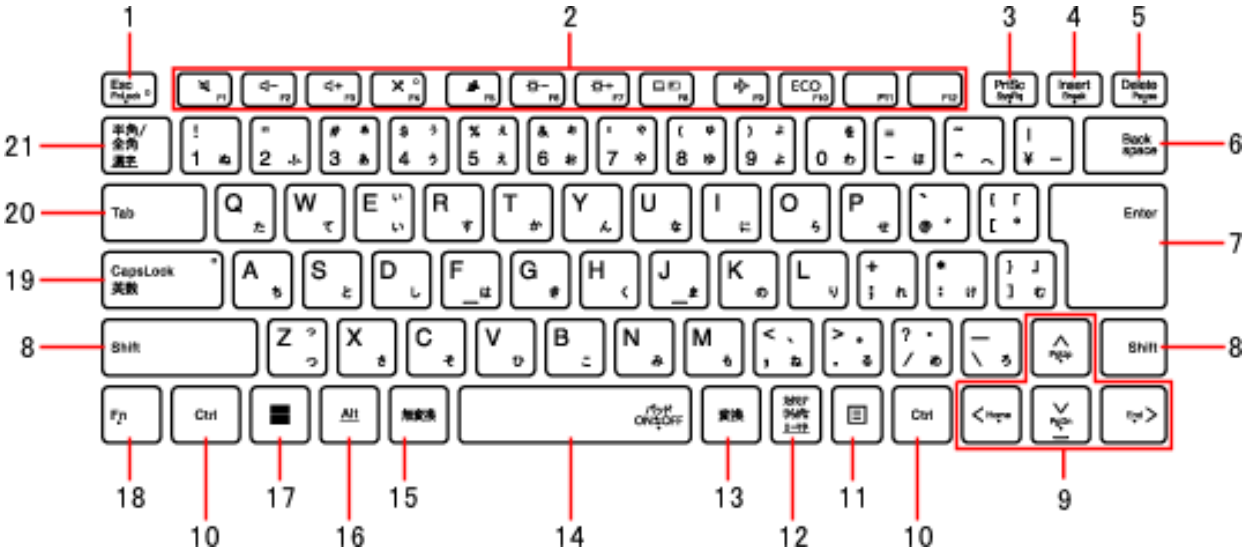
◆ Wi-Fi（ワイファイ）
無線LANの規格のひとつ。
最近ではWi-Fi＝無線LANといった意味で使われることが多いようです。

◆ 32bitと64bit
まずbit(ビット)とはパソコンで扱う情報量の最小単位です。
bitの単位が大きい方がよりCPUで多くの情報量を処理することができます。
※古いWindowsでは「32bit(ビット)」を使用していましたが、最近のパソコンは
「64bit(ビット)」に切り替わりました、その為、以下の注意点があります。

・互換性の違い
一般に32 bit(ビット)用アプリケーションと64 bit(ビット)アプリケーションは互換性がありません。
古いアプリケーションソフトには32 bit(ビット)のみ対応の場合があり、Windows対応と記載
されていても最近の64 bit(ビット) Windowsでは動作しないアプリケーションソフトがあります。
古いアプリケーションソフトをインストールする場合は64 bit(ビット)に対応しているか確認する
必要があります。

●各種キーについて

キーの名称



番号	キー	名称
1	【Esc / FnLock】	エスケープ/ファンクションロックキー
2	【🔇/F1】～【F12】	ファンクションキー
3	【PrtSc/SysRq】	プリントスクリーンキー/システムリクエストキー
4	【Insert/Break】	インサートキー/ブレークキー
5	【Delete/Pause】	デリートキー/ポーズキー
6	【Back space】	バックスペースキー
7	【Enter】	エンターキー
8	【Shift】	シフトキー
9	【∧】【∨】【<】【>】	カーソルキー
10	【Ctrl】	コントロールキー
11	【☰】	アプリケーションキー
12	【カタカナ/ひらがな/ローマ字】	カタカナ/ひらがな/ローマ字キー
13	【変換】	変換キー
14	スペースキー	
15	【無変換】	無変換キー
16	【Alt】	オルトキー
17	【⊞】	Windowsキー
18	【Fn】	エフエヌキー
19	【Caps Lock/英数】	キャップスロック/英数キー
20	【Tab】	タブキー
21	【半角/全角/漢字】	半角/全角/漢字キー

●各種キーについて

ファンクションキーについて

ファンクションキーを押すことで、次の機能を使用することができます。

キー操作	機能	説明
【 / F1】	音声のオン/オフ	音声のオン/オフを切り換えます。 画面右下の通知領域に が表示されているときは音声が消え、 が表示されているときは音声が聞こえます。
【 − / F2】	音量を下げる	キーを押すごとに、音が小さくなります。
【 + / F3】	音量を上げる	キーを押すごとに、音が大きくなります。
【 / F4】	マイクのオン/オフ	マイクのオフとオンを切り換えます。マイクがオフになっているときは、【 / F4】キーのランプが点灯します。
【 / F5】	Meeting機能の切り替え	Meeting機能を切り替える画面を表示します。 【 / F5】キーを押すごとに、「オフ」→「パーソナル」→「マルチユーザー」→「オフ」（ヘッドフォン接続時は「オフ」→「ヘッドフォン」→「オフ」）と切り替わるので、使用したい設定を選択して【Enter】を押すか、使用したい設定をクリックしてください。 設定を変更せずに表示を消す場合は、【Esc / FnLock】を押すか、Meeting機能を切り替える画面以外の場所をクリックしてください。
【 − / F6】	輝度を下げる	キーを押すごとに、内蔵ディスプレイが暗くなります（11段階）。
【 + / F7】	輝度を上げる	キーを押すごとに、内蔵ディスプレイが明るくなります（11段階）。
【 / F8】	ディスプレイの切り換え	外部ディスプレイを接続しているときに、パソコンの画面を表示するディスプレイを切り換えます。
【 / F9】	機内モードのオン/オフ	機内モードのオン/オフを切り換えます。 機内モードをオフにすると次の機能が使用できます。 • ワイヤレスLAN • ワイヤレスWAN • Bluetooth機能
【ECO / F10】	電源プランの切り替え	電源プランの「ECO」と他プラン（例：LAVIEなど）を切り替えます。
【F11】	【F11】	【F11】として使用できます。
【F12】	【F12】	【F12】として使用できます。

重要

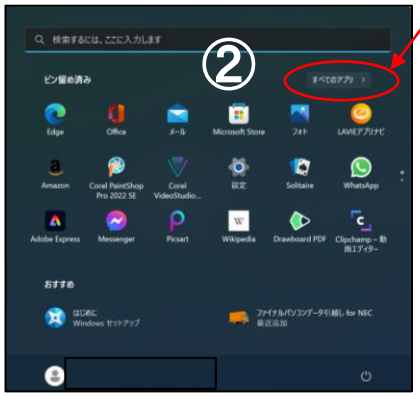
「LAVIEかんたん設定」の「ECOモード」の「電源モード自動切替の設定」で設定をおこなっている場合、電源プランが「ECO」で固定となり、電源プランの切り替え（【ECO / F10】）が無効になることがあります。

●セットアップが終わったら・・・

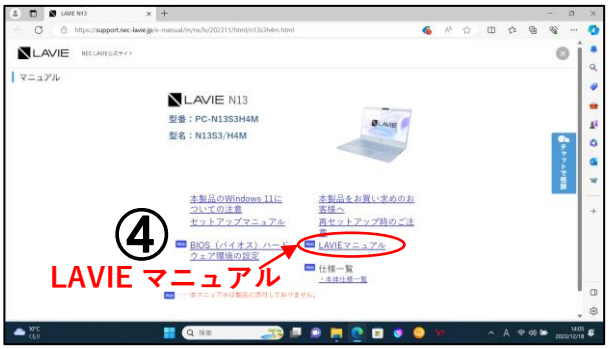
セットアップが終わったら、LAVIEマニュアルに
目を通しておきましょう。
※インターネットの接続が必要です。

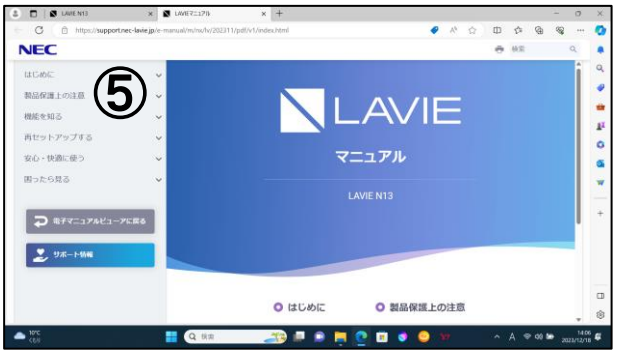
スタートボタンをクリックします。

すべてのアプリをクリックします。



下にスクロールし、LAVIEマニュアルをクリックします。
※クリック後、インターネットブラウザが起動します。





作業の完了後は本テキストの【5ページ、6ページ】をご確認ください。
①NEC LAVIE公式サイトのお客様登録
②お客様マイページへの商品登録はNECからお客様へ情報をお届けの際に必要になりますので、ご登録作業をお願いいたします。

マウスはパソコンに電源が入っていても自由に抜き差しできますが、
USBメモリのようなデータを保存しておく機器の場合は、
『LAVIEマニュアル』「機器を知る」「USBコネクタ」の「USB対応機器を接続する」
に記載の手順を踏んで外さないと壊れることがあります。